

令和8年度

工事名：津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事

設 計 図 書

東北森林管理局

津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事

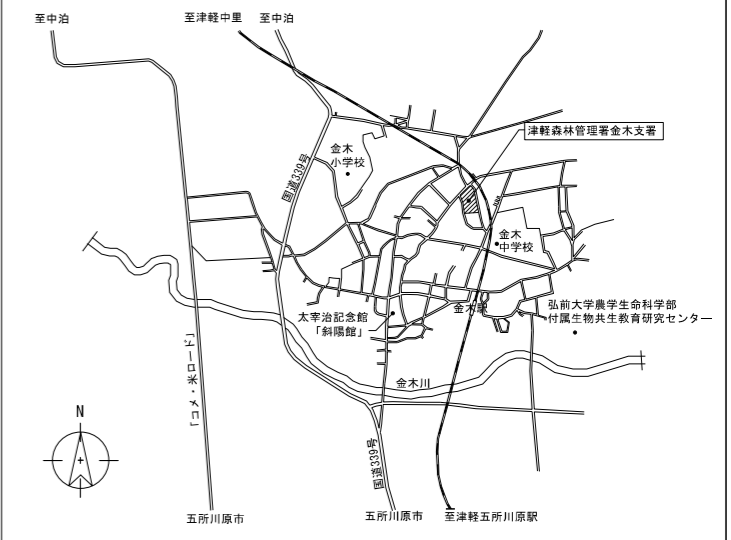
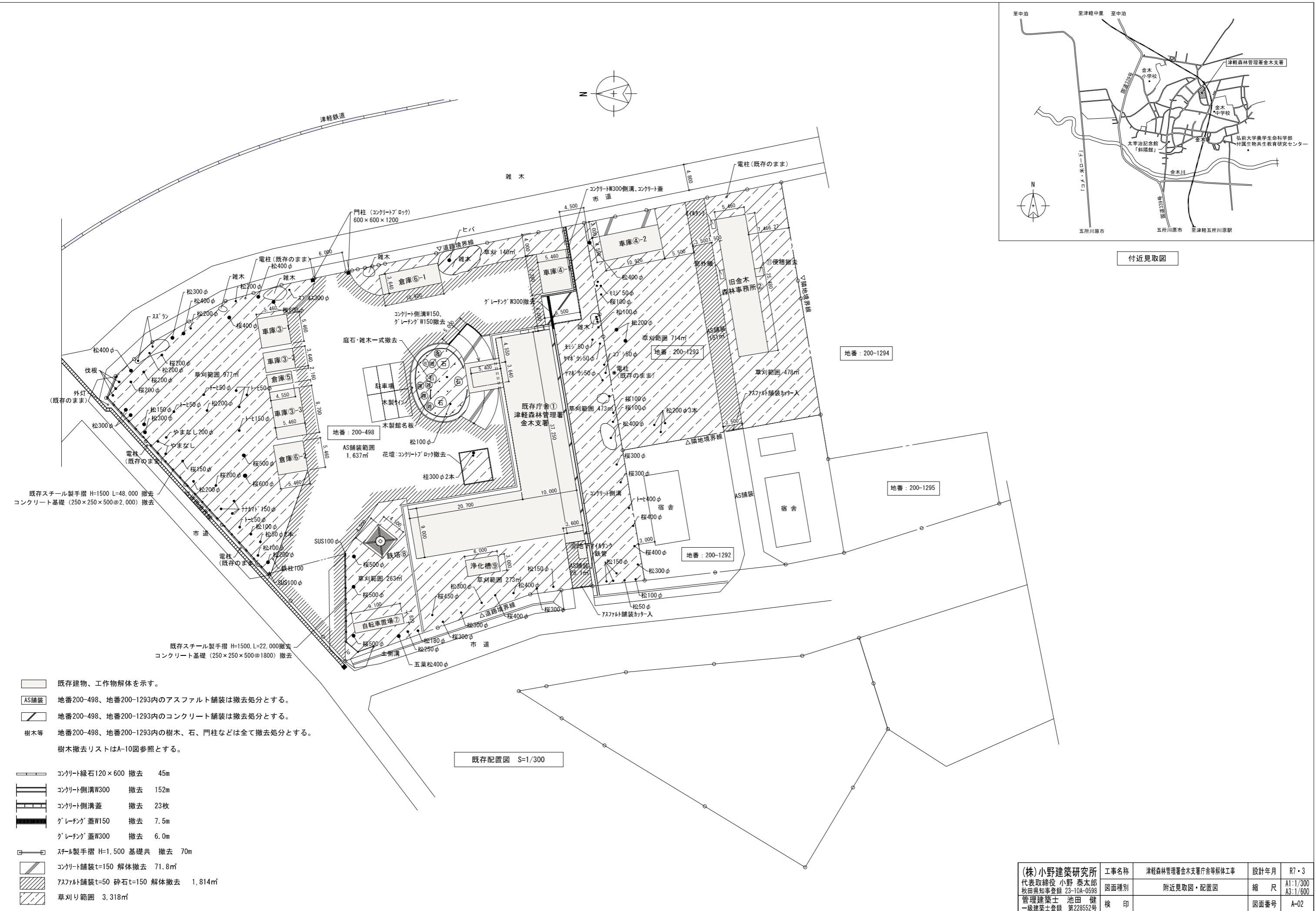
図面番号	図面種別	図面番号	図面種別
A-00	表紙・図面目録	A-16	庁舎 矩計図 (参考図)
A-01	特記仕様書 (取りこわし)	A-17	庁舎 小屋伏図 (参考図)
A-02	附近見取図・配置図	A-18	庁舎 機械設備図-1 (参考図)
A-03	仕上表	A-19	庁舎 機械設備図-2 (参考図)
A-04	庁舎 1階平面図・2階平面図	A-20	庁舎 機械設備図-3 (参考図)
A-05	庁舎 立面図	A-21	庁舎 機械設備図-4 (参考図)
A-06	事務所 1階平面図	A-22	車庫 ④-1 (参考図)
A-07	車庫 平面図・立面図		
A-08	車庫・倉庫 平面図・立面図		
A-09	自転車置場、倉庫、鉄塔 平面図・立面図		
A-10	庁舎 建具リスト・既存樹木撤去リスト		
A-11	庁舎 基礎伏図		
A-12	取りこわし後配置図		
A-13	仮設計画図		
A-14	庁舎 断面図-1 (参考図)		
A-15	庁舎 断面図-2 (参考図)		

津軽森林管理署金木支署解体工事特記仕様書																																																																									
I 工事概要																																																																									
1. 工事場所	青森県五所川原市金木町芦野200-498																																																																								
2. 敷地面積	地番200-498 : 5,071.60㎡ 地番200-1293 : 1,565.52㎡																																																																								
3. 工事種目	<p>1) 建築物</p> <table border="1"> <tr><td>①庁舎 木造2階建て</td><td>取りこわし</td><td>1棟</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>702.00㎡</td><td></td></tr> <tr><td>②事務所 木造平屋建て</td><td>取りこわし</td><td>1棟</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>139.12㎡</td><td></td></tr> <tr><td>③車庫 鉄骨造平屋建て</td><td>取りこわし</td><td>3棟</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>97.18㎡</td><td></td></tr> <tr><td>④車庫 木造平屋建て</td><td>取りこわし</td><td>2棟</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>89.42㎡</td><td></td></tr> <tr><td>⑤倉庫 プレハブ</td><td>取りこわし</td><td>1棟</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>9.82㎡</td><td></td></tr> <tr><td>⑥倉庫 木造平屋建て</td><td>取りこわし</td><td>2棟</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>69.55㎡</td><td></td></tr> <tr><td>⑦自転車置場 鉄骨造平屋建て</td><td>取りこわし</td><td>1棟</td></tr> <tr><td>延べ面積</td><td>16.56㎡</td><td></td></tr> </table> <p>2) 工作物</p> <table border="1"> <tr><td>鉄塔 鉄骨造 高さ約22m</td><td>取りこわし</td><td>1基</td></tr> </table> <p>3) 外構</p> <table border="1"> <tr><td>門柱</td><td>取りこわし</td><td>一式</td></tr> <tr><td>浄化槽</td><td>取りこわし</td><td>一式</td></tr> <tr><td>石</td><td>取りこわし</td><td>一式</td></tr> <tr><td>オイルタンク</td><td>取りこわし</td><td>一式</td></tr> <tr><td>U字側溝、蓋、縁石</td><td>取りこわし</td><td>一式</td></tr> <tr><td>アスファルト舗装</td><td>取りこわし</td><td>一式</td></tr> <tr><td>コンクリート舗装</td><td>取りこわし</td><td>一式</td></tr> </table> <p>4) 樹木</p> <table border="1"> <tr><td>伐採伐根</td><td>一式</td></tr> </table> <p>5) 整地</p> <table border="1"> <tr><td>侵入防止柵</td><td>一式</td></tr> </table> <p>6) その他</p> <table border="1"> <tr><td>侵入防止柵</td><td>一式</td></tr> </table>	①庁舎 木造2階建て	取りこわし	1棟	延べ面積	702.00㎡		②事務所 木造平屋建て	取りこわし	1棟	延べ面積	139.12㎡		③車庫 鉄骨造平屋建て	取りこわし	3棟	延べ面積	97.18㎡		④車庫 木造平屋建て	取りこわし	2棟	延べ面積	89.42㎡		⑤倉庫 プレハブ	取りこわし	1棟	延べ面積	9.82㎡		⑥倉庫 木造平屋建て	取りこわし	2棟	延べ面積	69.55㎡		⑦自転車置場 鉄骨造平屋建て	取りこわし	1棟	延べ面積	16.56㎡		鉄塔 鉄骨造 高さ約22m	取りこわし	1基	門柱	取りこわし	一式	浄化槽	取りこわし	一式	石	取りこわし	一式	オイルタンク	取りこわし	一式	U字側溝、蓋、縁石	取りこわし	一式	アスファルト舗装	取りこわし	一式	コンクリート舗装	取りこわし	一式	伐採伐根	一式	侵入防止柵	一式	侵入防止柵	一式
①庁舎 木造2階建て	取りこわし	1棟																																																																							
延べ面積	702.00㎡																																																																								
②事務所 木造平屋建て	取りこわし	1棟																																																																							
延べ面積	139.12㎡																																																																								
③車庫 鉄骨造平屋建て	取りこわし	3棟																																																																							
延べ面積	97.18㎡																																																																								
④車庫 木造平屋建て	取りこわし	2棟																																																																							
延べ面積	89.42㎡																																																																								
⑤倉庫 プレハブ	取りこわし	1棟																																																																							
延べ面積	9.82㎡																																																																								
⑥倉庫 木造平屋建て	取りこわし	2棟																																																																							
延べ面積	69.55㎡																																																																								
⑦自転車置場 鉄骨造平屋建て	取りこわし	1棟																																																																							
延べ面積	16.56㎡																																																																								
鉄塔 鉄骨造 高さ約22m	取りこわし	1基																																																																							
門柱	取りこわし	一式																																																																							
浄化槽	取りこわし	一式																																																																							
石	取りこわし	一式																																																																							
オイルタンク	取りこわし	一式																																																																							
U字側溝、蓋、縁石	取りこわし	一式																																																																							
アスファルト舗装	取りこわし	一式																																																																							
コンクリート舗装	取りこわし	一式																																																																							
伐採伐根	一式																																																																								
侵入防止柵	一式																																																																								
侵入防止柵	一式																																																																								
4. 工事内容																																																																									
5. 工事範囲	※すべての躯体（捨てコンクリートまでとし、砂利地業は除く）及び仕上げ材すべてとする。 ※基礎部分等を撤去し、あら整地のみ行う。																																																																								
II 解体工事仕様																																																																									
(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下「解体共通仕様書」という。）による。 図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築回収工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。																																																																									
(2) 本特記仕様書の表記																																																																									
1) 項目は、○印の付いたものを適用する。																																																																									
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。																																																																									
3) 特記事項に記載の《 . . . 》内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。																																																																									
4) 特記事項に記載の(. . .)内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。																																																																									
5) 特記事項に記載の[. . .]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。																																																																									

章 項目																														
1章 各章共通事項	<p>○適用基準</p> <p>1) 図面、本特記仕様書、解体共通仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。 ・ ・</p> <p>2) 本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。 建築工事標準詳細図（平成28年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課</p>																													
2章 仮設工事	<p>○騒音・粉塵等の対策</p> <p>騒音・粉塵等の対策 ・ ※防音パネル 設置範囲及び高さ ・ 図示（ / 図による） ・</p> <p>○足場その他</p> <p>(2.2.4) 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>・ 山留めの撤去</p> <p>(2.4.3) 鋼矢板等の抜き後の処理 ・ ※直ちに砂等で充填する</p>																													
3章 解体施工	<p>○杭の解体</p> <p>杭の解体 ○行う ・ 行わない 杭の解体工法 ・ 引抜き工法 ・ 粉砕による解体</p> <p>○樹木等</p> <p>樹木の伐採抜根及び移植 ・ 行う（ / 図による）</p> <p>○地下埋設物・埋設配管</p> <p>地下埋設物及び埋設配管の解体 ・ 行う（ / 図による）</p> <p>○解体後の整地</p> <p>解体後の埋戻し及び盛土 ○行う 整地高さ ○現状G.L. ・ 図示（ / 図による） 埋戻し及び盛土の材料 ○山砂の類 ・ 他現場の建設発生土の中の良質土 ・ 再生コンクリート砂 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。 ・ 荒整地のみ行う ・ 行わない</p>																													
5章 特別管理産業廃棄物等の処理等	<p>○施工調査</p> <p>(5.1.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>調査を行う範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※図示 ・ 工事対象範囲</td> </tr> </tbody> </table> <p>○発生材の処理等</p> <p>特定建設資材廃棄物の発生材の処理</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>再資源化等をすすめる施設名・住所・搬出距離(km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td>榊竹内組 つがる市稲垣町紫田段井115-21外 D=7.8km</td> </tr> <tr> <td>アスファルト塊</td> <td>榊竹内組 つがる市稲垣町紫田段井115-21外 D=7.8km</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td>榊竹内組 北津軽郡中泊町大字田茂木字望月344 D=11.1km</td> </tr> <tr> <td>廃ブラ</td> <td>榊竹内組 北津軽郡中泊町大字田茂木字望月344 D=11.1km</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定建設資材廃棄物以外の発生材の処理</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>処分施設の名称・住所・搬出距離(km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスベスト含有建材</td> <td>青森県南東部産業技術センター 青森市大字鶴ヶ坂字田川71-222地(管理型最終処分場) D=34.8km</td> </tr> </tbody> </table> <p>引渡しを要するもの () 特別管理産業廃棄物 種類 : () 処理方法 : () 現場再利用発生材・ ()</p>	材料名	厚さ(mm)	調査を行う範囲			※図示 ・ 工事対象範囲			※図示 ・ 工事対象範囲			※図示 ・ 工事対象範囲			※図示 ・ 工事対象範囲	種類	再資源化等をすすめる施設名・住所・搬出距離(km)	コンクリート塊	榊竹内組 つがる市稲垣町紫田段井115-21外 D=7.8km	アスファルト塊	榊竹内組 つがる市稲垣町紫田段井115-21外 D=7.8km	建設発生木材	榊竹内組 北津軽郡中泊町大字田茂木字望月344 D=11.1km	廃ブラ	榊竹内組 北津軽郡中泊町大字田茂木字望月344 D=11.1km	種類	処分施設の名称・住所・搬出距離(km)	アスベスト含有建材	青森県南東部産業技術センター 青森市大字鶴ヶ坂字田川71-222地(管理型最終処分場) D=34.8km
材料名	厚さ(mm)	調査を行う範囲																												
		※図示 ・ 工事対象範囲																												
		※図示 ・ 工事対象範囲																												
		※図示 ・ 工事対象範囲																												
		※図示 ・ 工事対象範囲																												
種類	再資源化等をすすめる施設名・住所・搬出距離(km)																													
コンクリート塊	榊竹内組 つがる市稲垣町紫田段井115-21外 D=7.8km																													
アスファルト塊	榊竹内組 つがる市稲垣町紫田段井115-21外 D=7.8km																													
建設発生木材	榊竹内組 北津軽郡中泊町大字田茂木字望月344 D=11.1km																													
廃ブラ	榊竹内組 北津軽郡中泊町大字田茂木字望月344 D=11.1km																													
種類	処分施設の名称・住所・搬出距離(km)																													
アスベスト含有建材	青森県南東部産業技術センター 青森市大字鶴ヶ坂字田川71-222地(管理型最終処分場) D=34.8km																													

6章 アスベスト含有建材の除去等	<p>○石綿含有建材の除去工事</p> <p>施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲（※施工範囲全て ・ 図示 ） 貸与資料（ ）</p> <p>・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トレモライト 分析方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材料名</th> <th colspan="2">定性分析方法</th> <th colspan="2">定量分析方法</th> </tr> <tr> <th>JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2</th> <th>JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示 ・</p> <p>・ 石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数(各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>測定1</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定2</td> <td>処理作業前</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定3</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定4</td> <td></td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定5</td> <td>処理作業中</td> <td>集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)</td> <td>出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定6</td> <td></td> <td>処理作業室外 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定7</td> <td>処理作業後(シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート撤去後</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定9</td> <td>1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・ 計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・ 自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 測定4 ・ 測定5</td> <td>粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ JIS K 3850-1に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>メンブレンフィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量(L/min)</th> <th>試料の吸引時間(min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 測定4 ・ 測定5</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・ 測定</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・ 測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・ 測定</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理 (6.3.2、3)</p> <p>・ 石綿含有吹き付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 除去工法 ・ ※6.3.2(1)(7)による 除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹き付け材等の処分 ・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p>	材料名	定性分析方法		定量分析方法		JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2	JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4				・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数(各施工箇所ごと)	・	測定1		処理作業室内	・ 計 点	・	測定2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・ 計 点	・	測定3		処理作業室内	・ 計 点	・	測定4		セキュリティゾーン入口	・ 計 点	・	測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・ 計 点	・	測定6		処理作業室外 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界	・ 計 点	・	測定7	処理作業後(シート養生中)	処理作業室内	・ 計 点	・	測定8	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	・ 計 点	・	測定9	1週間以降	調査対象室外部の付近	・ 計 点	測定名称	測定方法	・ 測定4 ・ 測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)	・ 測定4 ・ 測定5	25	5	30	・ 測定	25	10	120	・ 測定	47	10	240	・ 測定			
材料名	定性分析方法		定量分析方法																																																																																																
	JIS A 1481-1またはJIS A 1481-2	JIS A 1481-3またはJIS A 1481-4																																																																																																	
	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所																																																																																															
	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所																																																																																															
	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所	・ 箇所																																																																																															
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数(各施工箇所ごと)																																																																																															
・	測定1		処理作業室内	・ 計 点																																																																																															
・	測定2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・ 計 点																																																																																															
・	測定3		処理作業室内	・ 計 点																																																																																															
・	測定4		セキュリティゾーン入口	・ 計 点																																																																																															
・	測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・ 計 点																																																																																															
・	測定6		処理作業室外 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界	・ 計 点																																																																																															
・	測定7	処理作業後(シート養生中)	処理作業室内	・ 計 点																																																																																															
・	測定8	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	・ 計 点																																																																																															
・	測定9	1週間以降	調査対象室外部の付近	・ 計 点																																																																																															
測定名称	測定方法																																																																																																		
・ 測定4 ・ 測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																		
測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)																																																																																																
・ 測定4 ・ 測定5	25	5	30																																																																																																
・ 測定	25	10	120																																																																																																
・ 測定	47	10	240																																																																																																
・ 測定																																																																																																			

<p>・ 石綿含有保温材等の除去 (6.4.1)</p> <p>除去対象範囲 ・ 図示 除去工法 ・ 破碎して除去 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>○石綿含有成形板の除去 (6.5.4)</p> <p>除去対象範囲 ・ 図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・ 石綿含有せっこうボード ※埋立処分（管理型最終処分場） ・ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）</p> <p>アスベスト含有の設備資機材の処理については、取りこわし特記仕様書（電気設備の部）及び（機械設備の部）による。</p>	<table border="1"> <tr> <td>(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第22852号</td> <td>工事名称</td> <td>津軽森林管理署金木支署庁舎解体工事</td> <td>設計年月</td> <td>R7・3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>図面種別</td> <td>特記仕様書（取りこわし）</td> <td>縮 尺</td> <td>A1:1/100 A3:1/200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>検 印</td> <td></td> <td>図面番号</td> <td>A-01</td> </tr> </table>	(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第22852号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎解体工事	設計年月	R7・3		図面種別	特記仕様書（取りこわし）	縮 尺	A1:1/100 A3:1/200		検 印		図面番号	A-01
(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第22852号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎解体工事	設計年月	R7・3												
	図面種別	特記仕様書（取りこわし）	縮 尺	A1:1/100 A3:1/200												
	検 印		図面番号	A-01												



付近見取図

- 既存建物、工作物解体を示す。
- AS舗装 地番200-498、地番200-1293内のアスファルト舗装は撤去処分とする。
- 地番200-498、地番200-1293内のコンクリート舗装は撤去処分とする。
- 樹木等 地番200-498、地番200-1293内の樹木、石、門柱などは全て撤去処分とする。
樹木撤去リストはA-10図参照とする。

- コンクリート縁石120×600 撤去 45m
- コンクリート側溝W300 撤去 152m
- コンクリート側溝蓋 撤去 23枚
- グレーチング蓋W150 撤去 7.5m
- グレーチング蓋W300 撤去 6.0m
- スチール製手摺 H=1.500 基礎共 撤去 70m
- コンクリート舗装t=150 解体撤去 71.8㎡
- アスファルト舗装t=50 砕石t=150 解体撤去 1.814㎡
- 草刈り範囲 3.318㎡

既存配置図 S=1/300

(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	付近見取図・配置図	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
	検印		図面番号	A-02

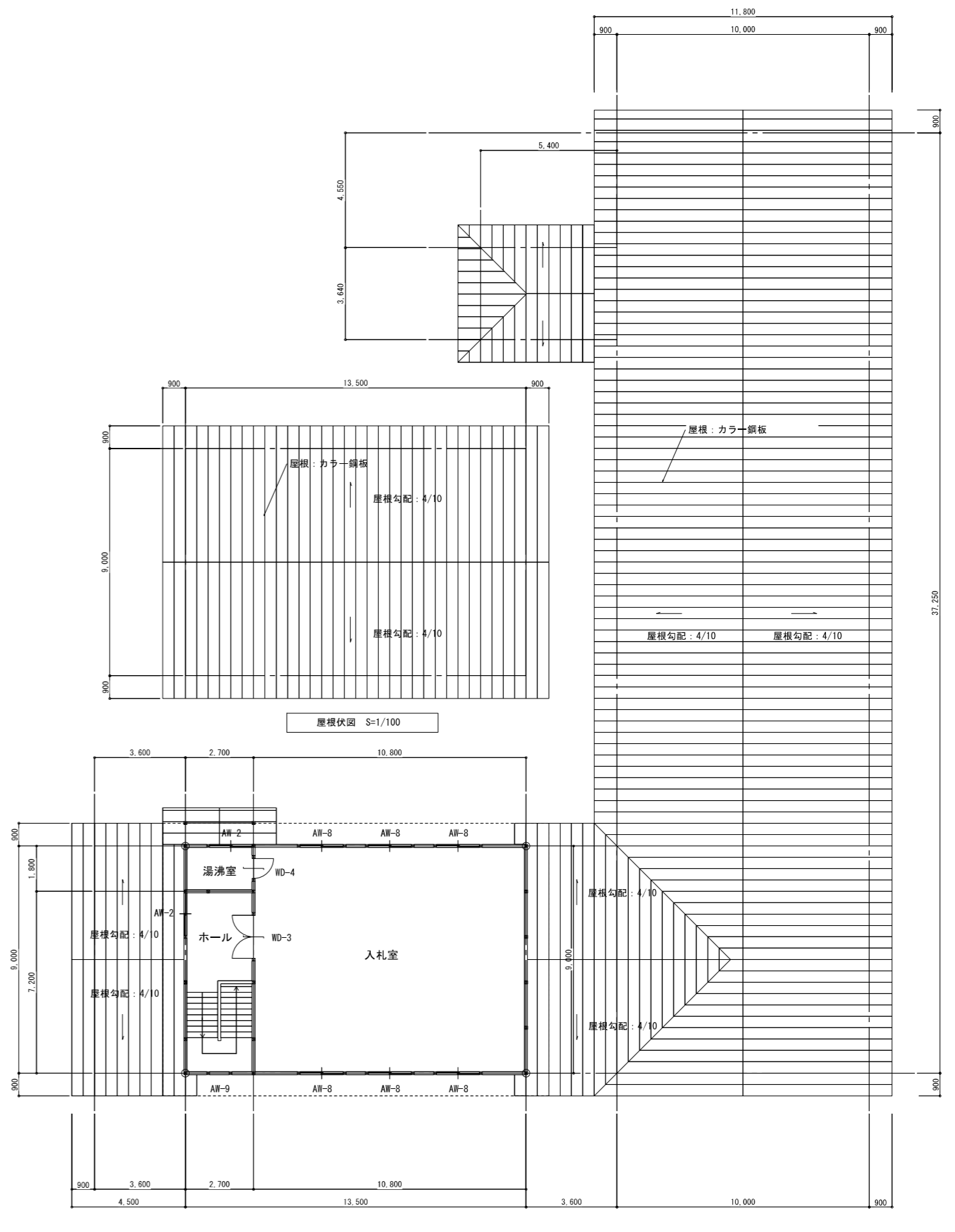
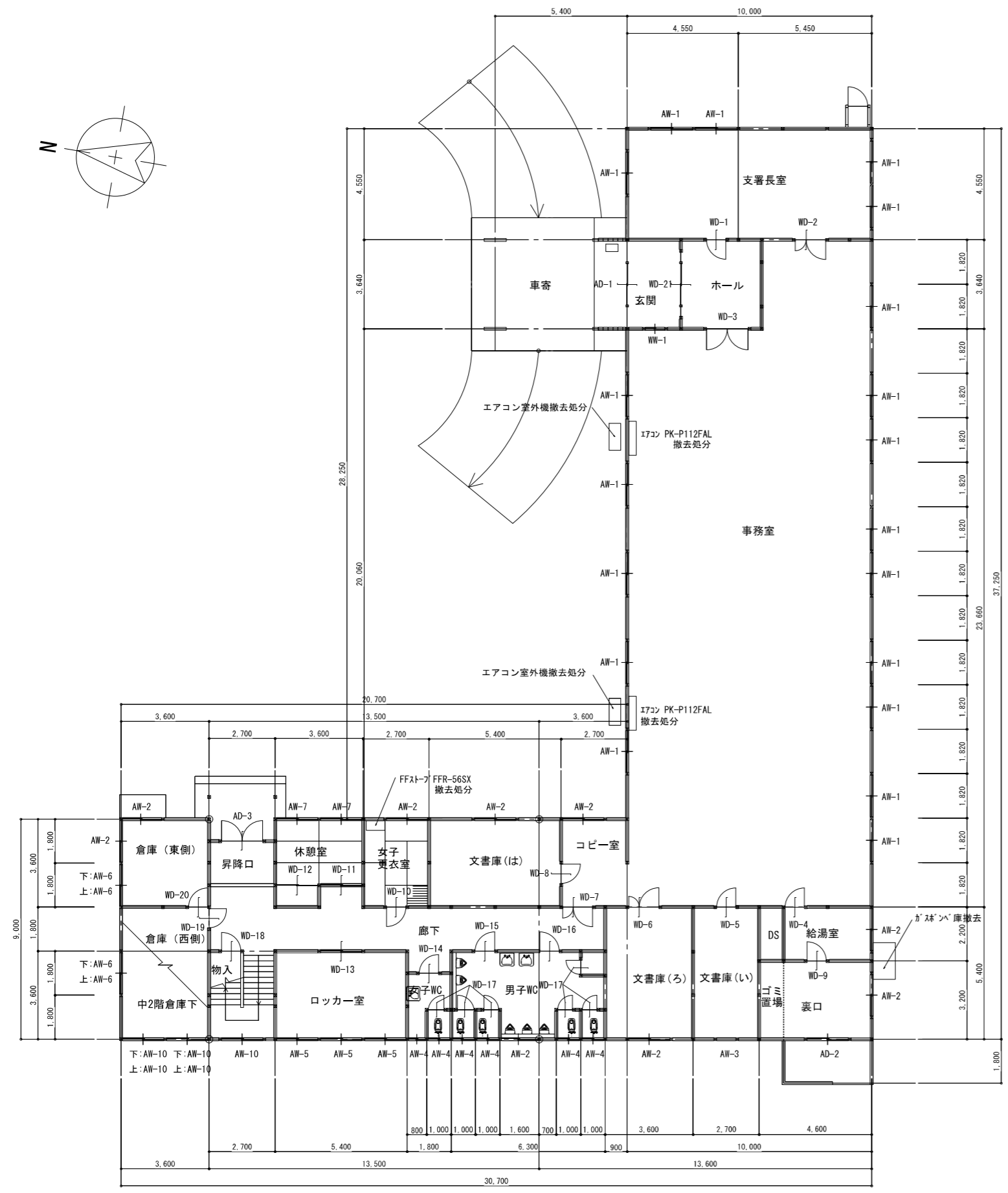
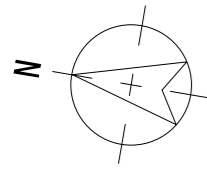
仕 上 表

解体概要					特記事項			外部仕上									
①	金木支署庁舎	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去	木造2階建	1棟	床面積：702.00㎡	⑨ 地下浄化槽	コンクリート製	6,000×3,000	35人槽	認定番号：01CaF0a0351872	1	特記なき敷地内の建物、外構はすべて解体撤去とする。	①	金木支署庁舎		
		浄化槽、地下油タンク一式	解体撤去						タンク内汲取り、消毒、清掃後解体撤去			2	倉庫⑤内にある備品は、すべて廃棄する。		基礎	モルタル金ごて	
②	旧金木事務所	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去	木造平屋建	1棟	床面積：139.12㎡	⑩ 地下油タンク	コンクリート製	2,600×1,600	×2,100		3	給排水、電気の切り離しは本工事とする。		屋根	カラー鋼板	
		汲取り式便槽一式	解体撤去						タンク内油抜、清掃後解体撤去			4	敷地内の仮設計画は、計画図を作成し監督員の承認を得ること。		外壁	アクリルリシン吹付	
③-1	車庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去	鉄骨造平屋建	1棟	床面積：29.81㎡	⑪ 地下便槽	塩ビ製	980φ×1,590	760φ		5	工事期間中の工事車両の出入付近に警備員1名を配置すること。		軒天	ケイカル板一部有孔板（レベル3）	
③-2	車庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去		1棟	床面積：19.87㎡			タンク内汲取り、消毒、清掃後解体撤去			6	敷地内からの工事車両が出庫する際は泥落としを行い、道路清掃が必要な場合は行うこと。		車寄せ巾木	化粧砂利（レベル3）	
③-3	車庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去		1棟	床面積：47.50㎡		敷地内外構			7	工事期間中は仮囲いを行うこと。					
④-1	車庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去	木造平屋建	1棟	床面積：39.74㎡		1. アスファルト舗装、コンクリート舗装、側溝（コン蓋、グレーチング）			8	仕上材に記載してある（レベル3）はアスベスト含有建材を示す。		②	旧金木事務所		
④-2	車庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去		1棟	床面積：49.68㎡		緑石、コンクリート門柱、フェンス解体撤去						基礎	モルタル金ごて		
⑤	倉庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去	プレハブ	1棟	床面積：9.82㎡		2. 樹木伐採・伐根撤去処分						屋根	カラー鋼板		
		室内備品一式	廃棄処分					3. 草刈り、すきとり、埋戻し整地一式						外壁	アクリルリシン吹付		
⑥-1	倉庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去	木造平屋建	1棟	床面積：39.74㎡		4. 侵入防止柵一式						軒天	ケイカル板一部有孔板（レベル3）		
⑥-2	倉庫	上屋・基礎・設備機器一式	解体撤去		1棟	床面積：29.81㎡											
⑦	自転車置場	上屋・基礎	解体撤去	鉄骨造平屋建	1棟	床面積：16.56㎡											
⑧	鉄塔	鉄塔・基礎	解体撤去	鉄塔	1基	高さ：21.79m											

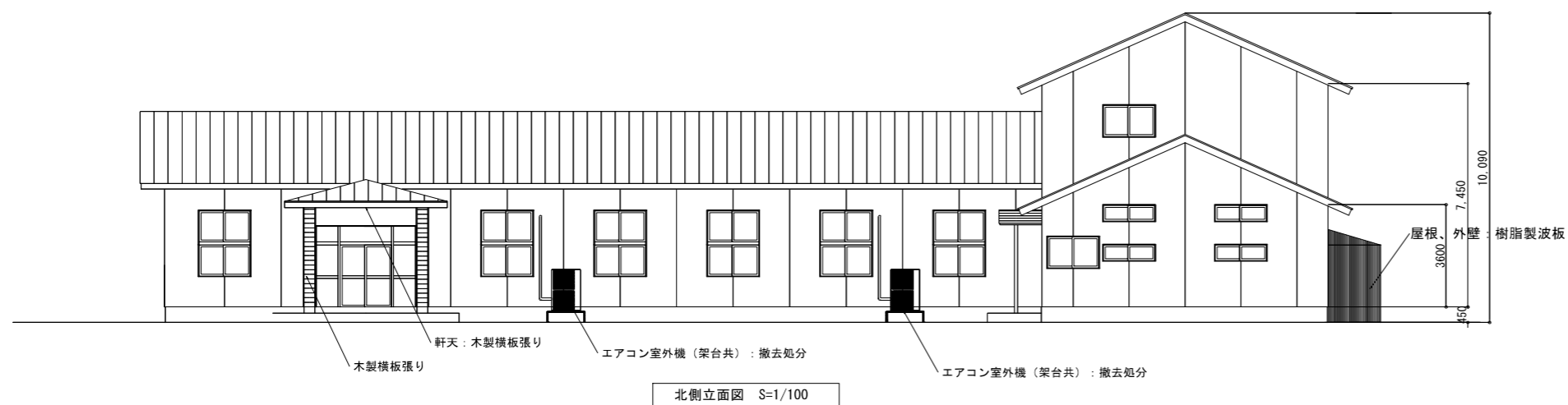
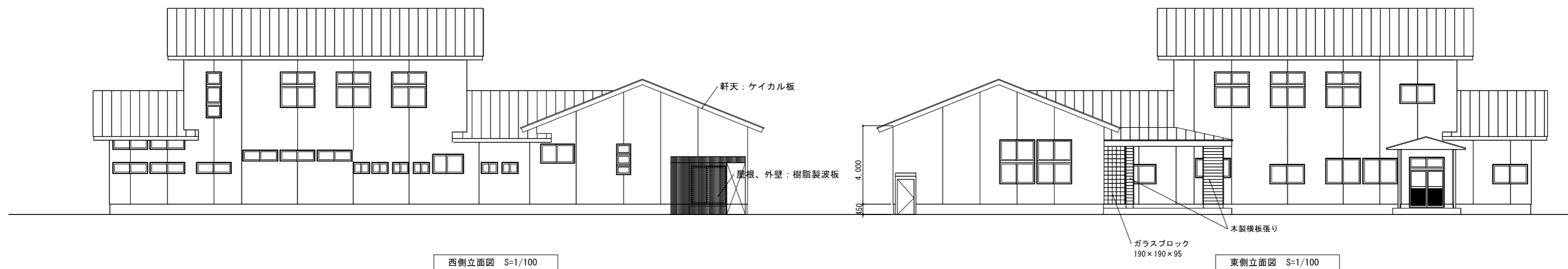
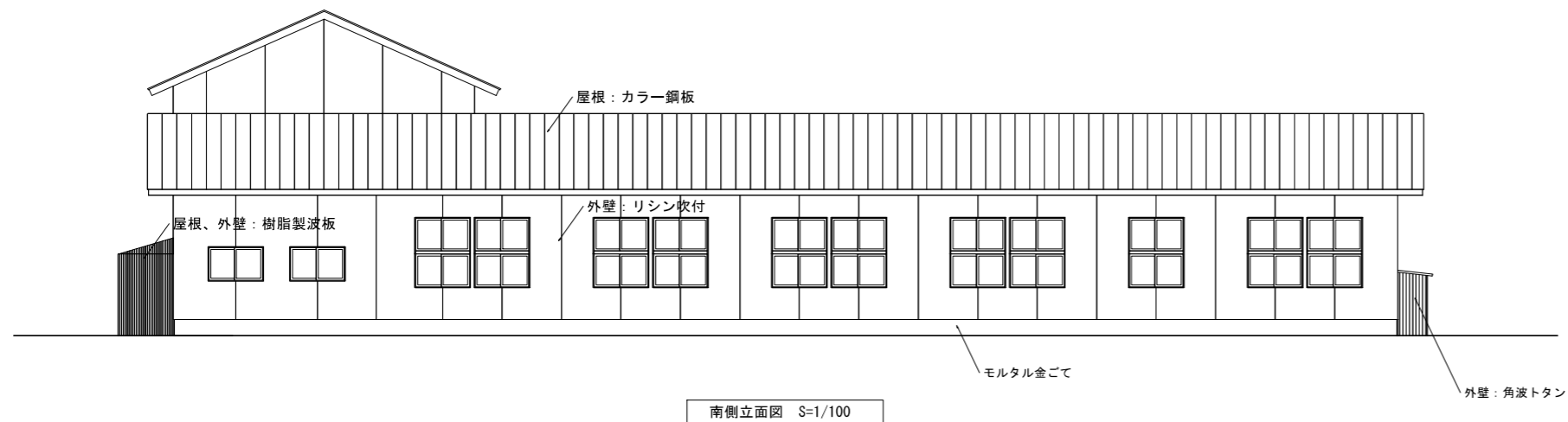
内 部 仕 上 表

階	室名	床		幅木	壁		天井		廻縁	天井高	備考
		下地	仕上		下地	仕上	下地	仕上			
①庁舎											
1階	玄関	コンクリート	せつ器食塩軸クリンカータイル180角	モルタル	(FL+900以上) 石こうボード t=12.5 (FL+900) ラワンベニヤ t=4.0	ビニルクロス張り 化粧合板ネリ付 t=5.0		木造吊木組		木製板張り t=9.0	
	ホール	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	(FL+900以上) 石こうボード t=12.5 (FL+900) ラワンベニヤ t=4.0	ビニルクロス張り 化粧合板ネリ付 t=5.0		木造吊木組		木製板張り t=9.0	CH=3000
	支署長室	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	ラワンベニヤ t=4.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		石綿吸音板 t=12.0	CH=3024
	事務室	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	ラワンベニヤ t=4.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=3024 眼鏡石
	コピー室	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	石こうボード t=12.5	ビニルクロス張り		木造吊木組		木製板張り t=9.0	CH=2700
	給湯室	コンクリート	ビニル床シート t=2.0	木製	(FL+1500以上) 木造軸組 (FL+1500) 木造軸組	石こうボード t=12.5 ケイカル板 t=6.0（レベル3）		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2700 流し台：1200×550×800 コンロ台：700×526×620 流し台：1000×550×800 戸棚：1500×900×300
	裏口	コンクリート	モルタル金ごて	木製	木造軸組	ケイカル板 t=6.0（レベル3）		木造吊木組		ケイカル板 t=6.0	CH=3000
	文書庫（は）		板敷	木製	木造軸組	横羽目板		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500 樺付
	文書庫（ろ）	敷板	ビニル床タイル t=2.0（レベル3）	木製	木造軸組	横羽目板		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500 鉄格子 金庫台
	文書庫（い）		板敷		木造軸組	横羽目板		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500 樺付
	廊下	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	プリント合板 t=5.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500
	男子便所	コンクリート	ビニル床シート t=2.0	木製	(FL+1400以上) 石こうボード t=12.5 (FL+1400) 木造軸組	ビニルクロス張り 木製板張り t=12.0		木造吊木組		耐水ベニヤ t=6.0	CH=2500 大便器：5台 小便器：6台 手洗器：3台 鏡：3枚
	女子便所	コンクリート	ビニル床シート t=2.0	木製	(FL+1400以上) 石こうボード t=12.5 (FL+1400) 木造軸組	ビニルクロス張り 木製板張り t=12.0		木造吊木組		耐水ベニヤ t=6.0	CH=2500 壁掛スクリーン：4ヶ所
	ロッカー室	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	木造軸組	横羽目板		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500
	女子更衣室	敷板	畳敷き 板張り t=12.0一部ビニル床タイルt=2.0	木製	プリント合板 t=5.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500 手洗器：1台 鏡：1枚
	休憩室	板敷	畳敷き	畳寄せ	プリント合板 t=5.0	ビニルクロス張り		石こうボード t=9.5		ビニルクロス張り	CH=2500
	昇降口	コンクリート	モルタル金ごて	モルタル	プリント合板 t=5.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500
	階段下物入		敷板	木製	木造軸組	横羽目板		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500
	倉庫（東側）	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	木造軸組	プリント合板 t=5.0		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2500
	倉庫（西側）	コンクリート	モルタル金ごて	木製	木造軸組	横羽目板		木造吊木組		耐水ベニヤt=6.0一部ルーフィングシート（レベル3）	CH=2500
	中二階倉庫		敷板		木造軸組・ルーフィングシート	横羽目板		木造吊木組		耐水ベニヤ t=6.0	
2階	階段	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	プリント合板 t=5.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		石こうボード t=9.5	
	ホール	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	プリント合板 t=5.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=2700
	湯沸場	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	プリント合板 t=5.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		石こうボード t=9.5	CH=2700 流し台：1700×800×550 吊戸棚 水切棚
	入札室	敷板	ビニル床シート t=2.0	木製	ラワンベニヤ t=4.0	ビニルクロス張り		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=3000
②事務所											
1階	玄関	コンクリート	モルタル金ごて	木製	木造軸組	プリント合板 t=5.0		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=2700
	WC	コンクリート	モルタル金ごて	木製	木造軸組	プリント合板 t=5.0		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=2700
	湯沸室	コンクリート	モルタル金ごて	木製	木造軸組	プリント合板 t=5.0		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=2700
	休憩室	敷板	畳敷き	畳寄せ	木造軸組・石こうボードt=12.5	ビニルクロス張り		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=2700 眼鏡石
	事務室	敷板	フローリング t=12一部ビニル床タイルt=2	木製	木造軸組	プリント合板 t=5.0		木造吊木組		化粧石こうボード t=9.5	CH=2700 眼鏡石
	倉庫	コンクリート			木造軸組・ルーフィングシート	耐水ベニヤ t=6.0		木造吊木組		耐水ベニヤ t=6.0	CH=2700

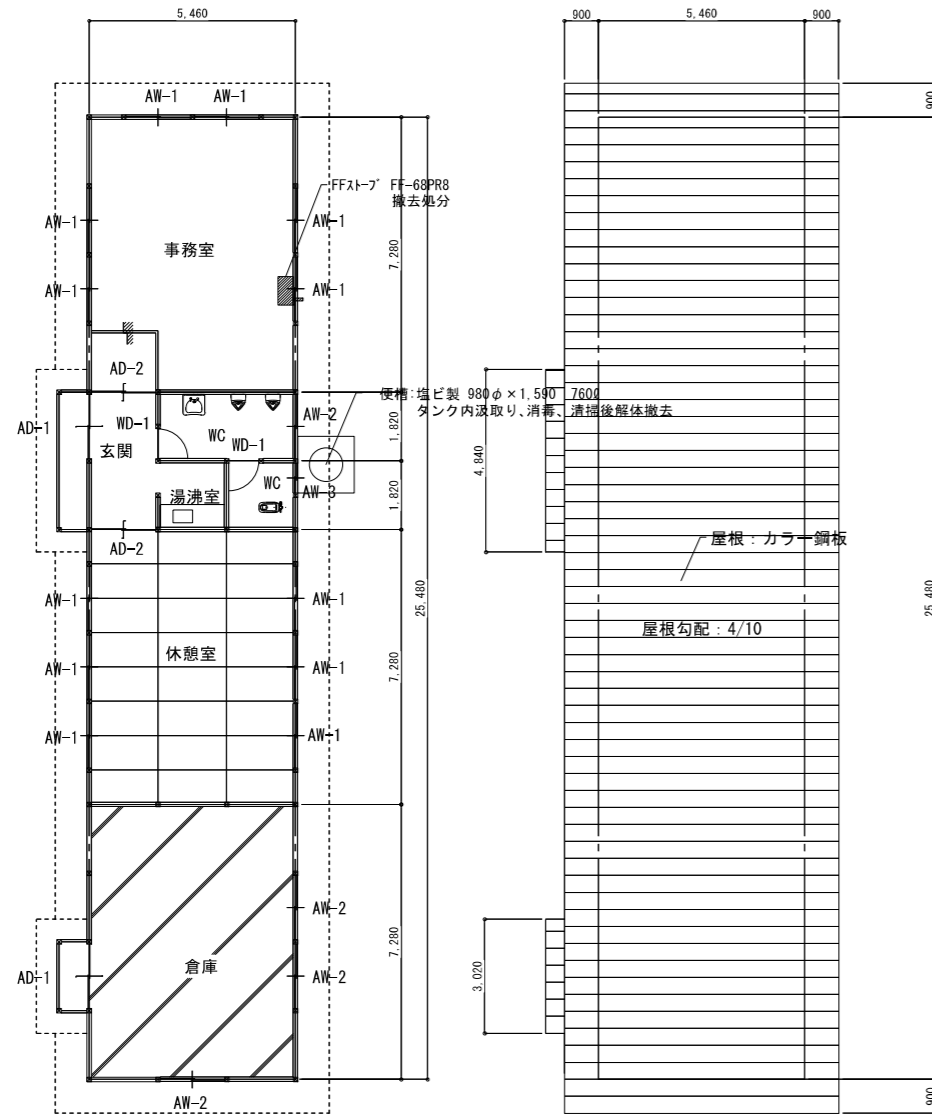
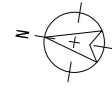
(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	仕上表	縮尺	A1:- A3:-
	検印		図面番号	A-03



(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	庁舎 1階平面図・2階平面図	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
	校印		図面番号	A-04

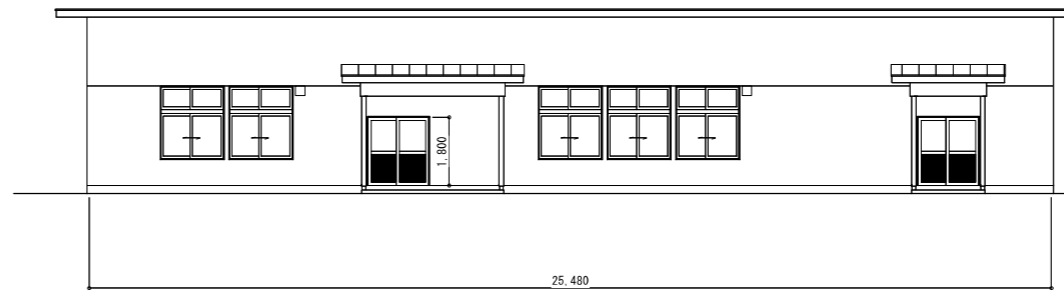


(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598	工事名称 津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月 R7・3
管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	図面種別 庁舎 立面図	縮尺 A1:1/100 A3:1/200
	校印	図面番号 A-05

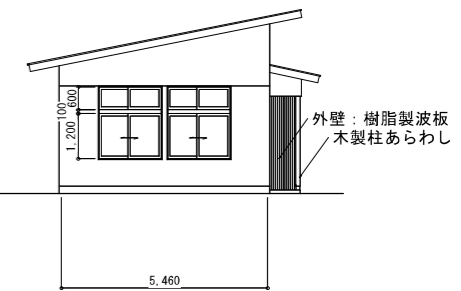


1階平面図 S=1/100

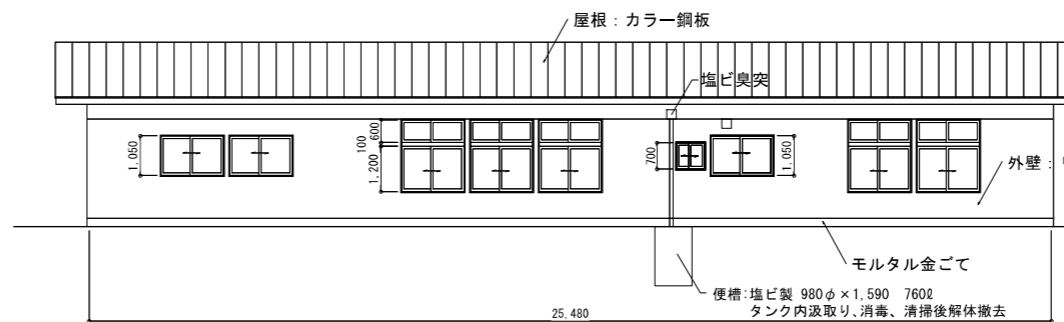
屋根伏図 S=1/100



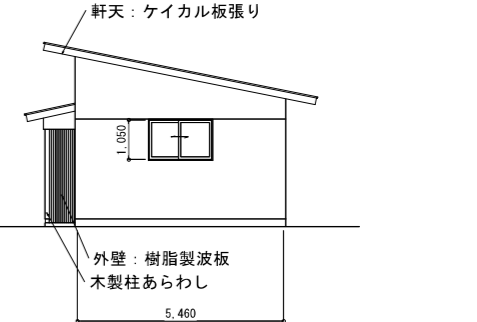
北側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100



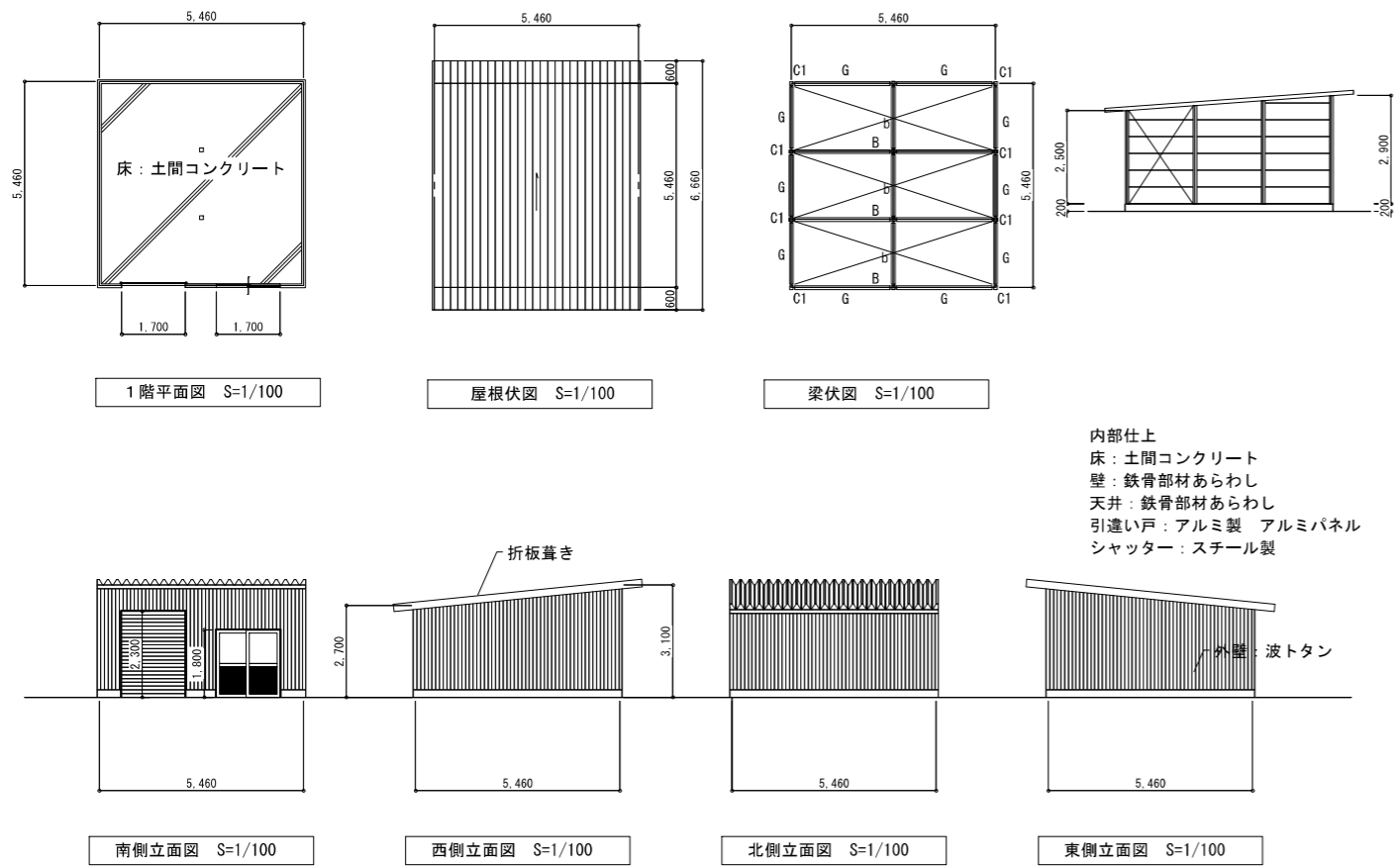
南側立面図 S=1/100



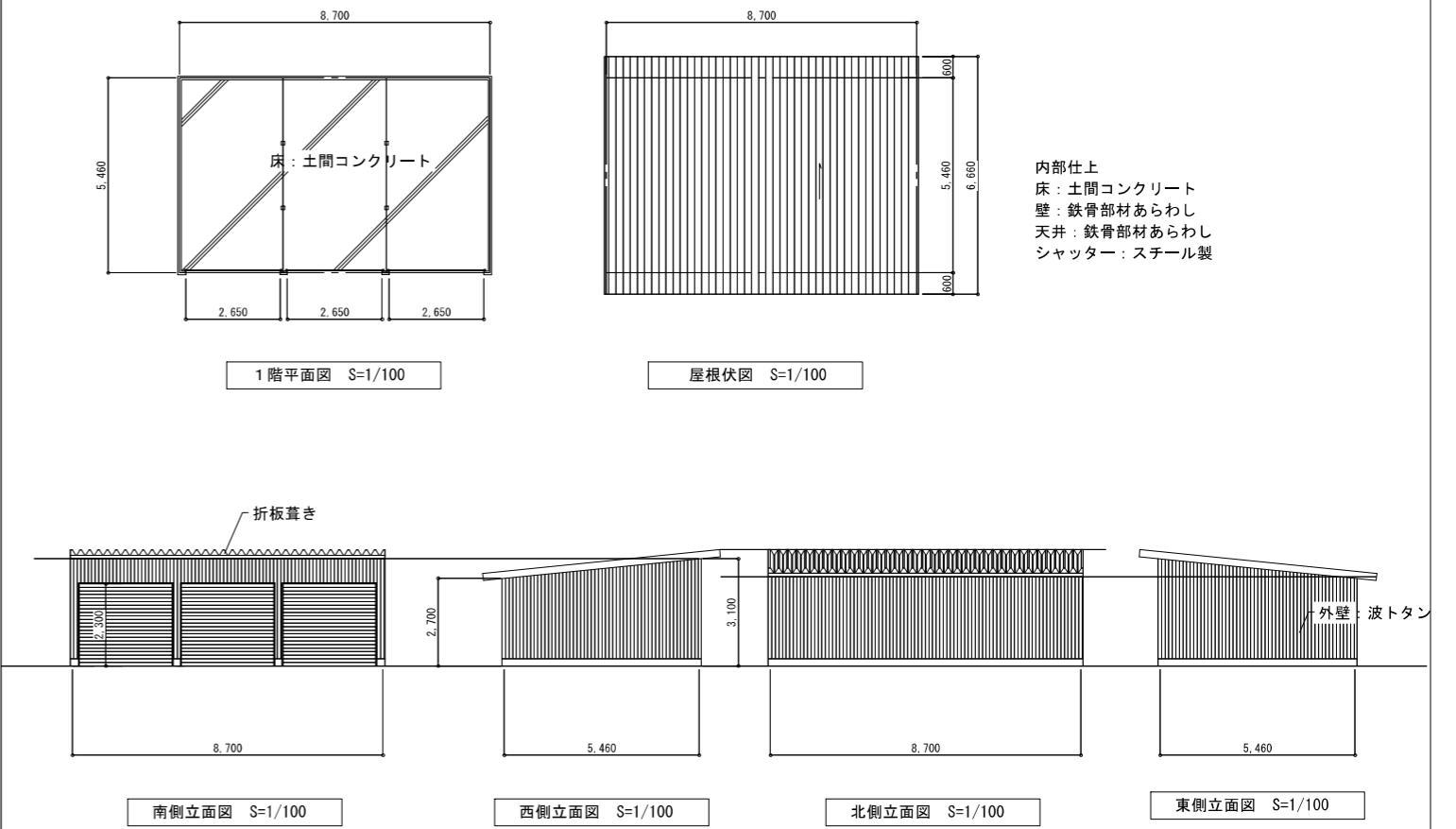
西側立面図 S=1/100

建具 撤去処分			
建具符号	形状	寸法 (W×H)	ヶ所
AD-1	アルミ製引違い戸	1,600×1,800	2
AD-2	アルミ製引違い戸	1,600×1,800	2
AW-1	アルミ製引違い窓	上部: 1,600×600 下部: 1,600×1,200	12
AW-2	アルミ製引違い窓	1,600×1,050	4
AW-3	アルミ製引違い窓	800×700	1
WD-1	木製片開き戸	700×1,800	1
WD-2	木製片開き戸	700×1,800	1

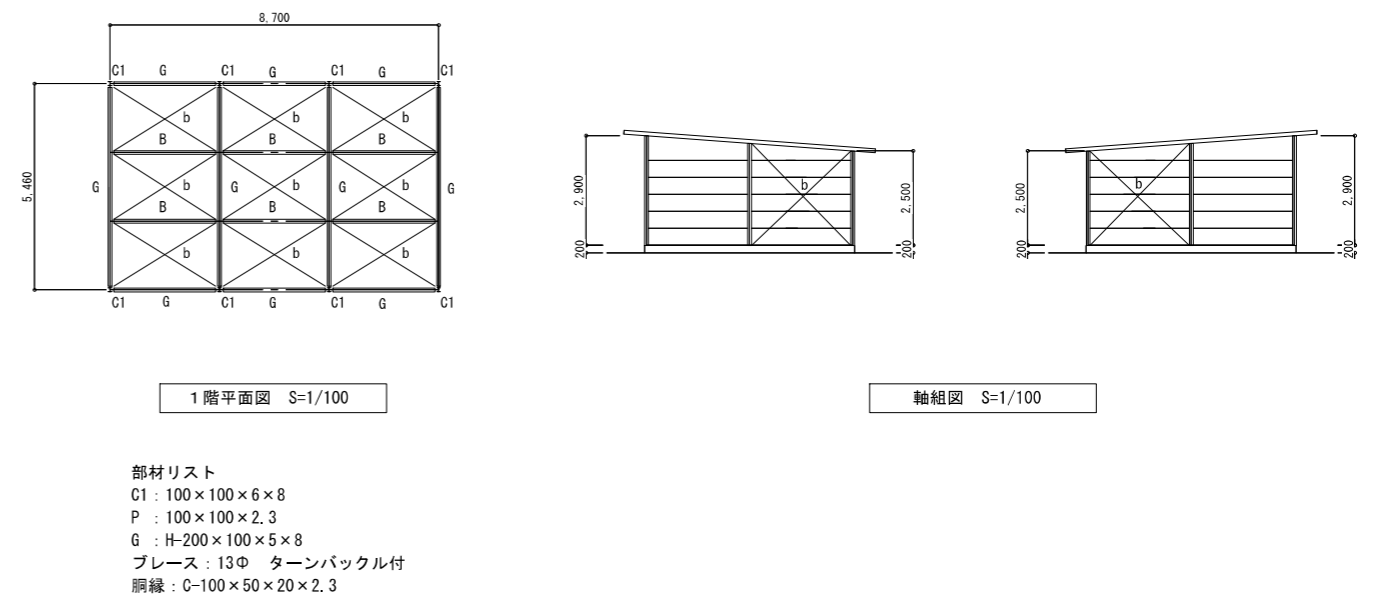
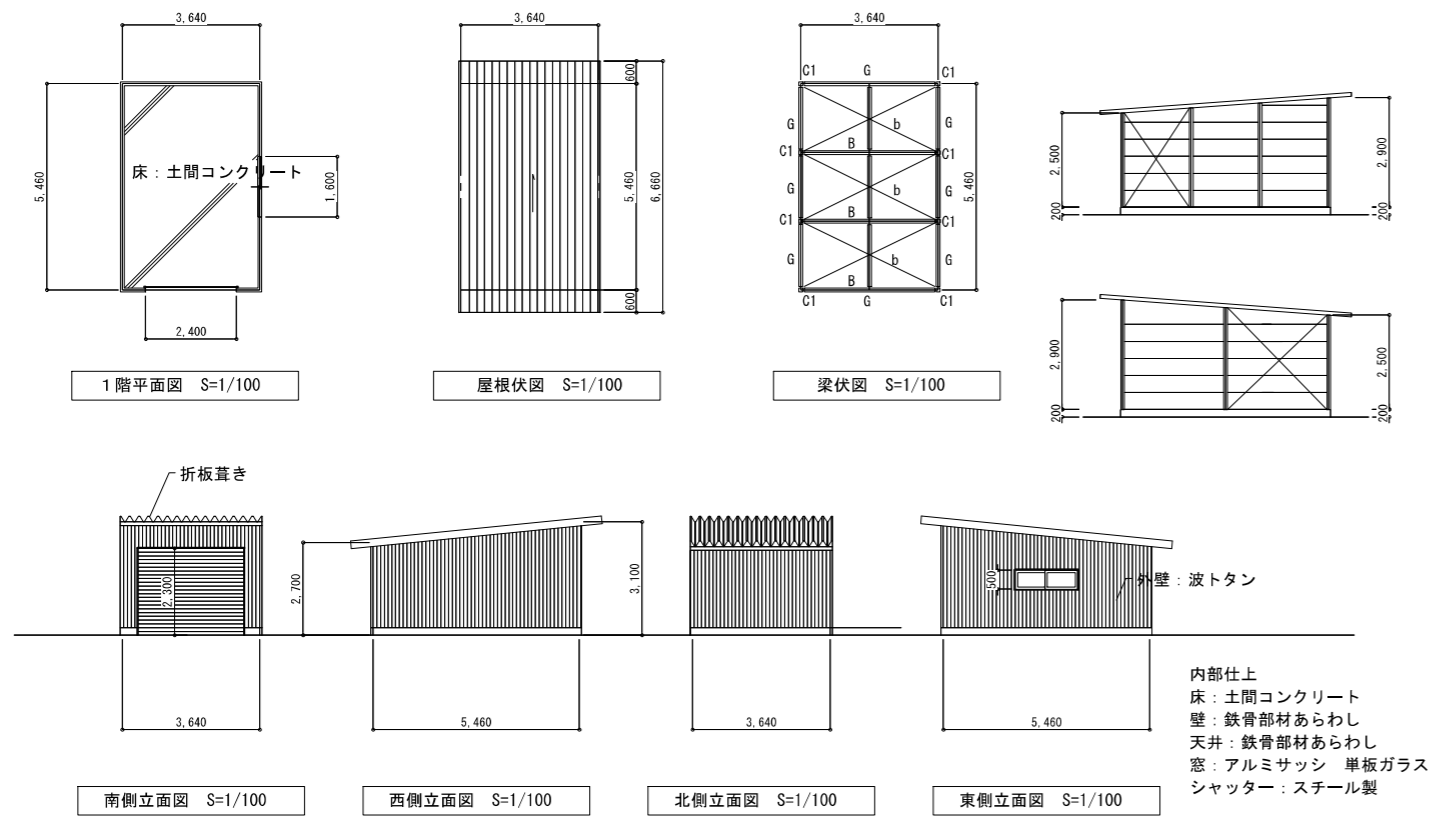
③-1 車庫 鉄骨造平屋建



③-3 車庫 鉄骨造平屋建

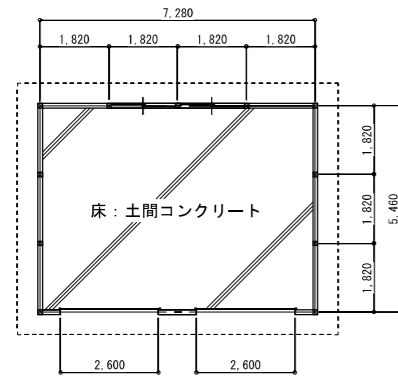


③-2 車庫 鉄骨造平屋建

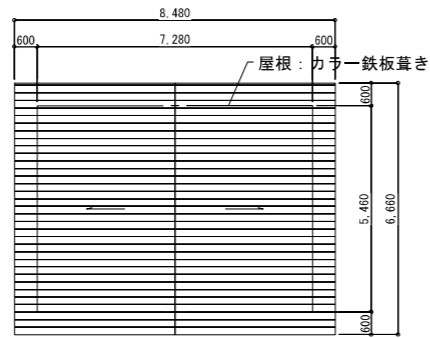


(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称 津軽森林管理署金木支庁庁舎等解体工事	設計年月 R7・3
図面種別 車庫 平面図・立面図	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-07
検印		

④-1 車庫 木造平屋建

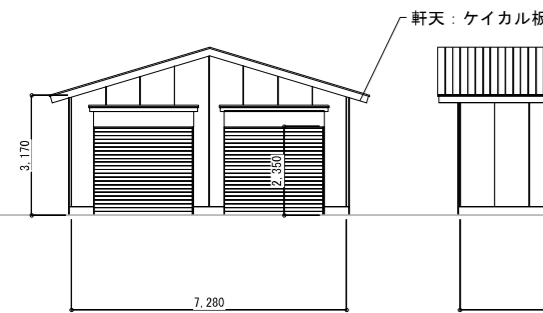


1階平面図 S=1/100

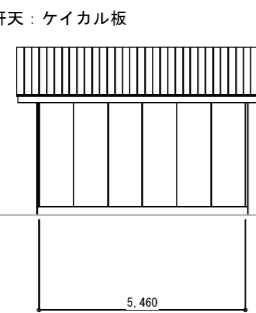


屋根伏図 S=1/100

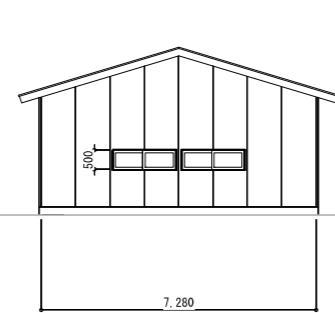
内部仕上
 床: 土間コンクリート
 壁: 木造軸組あらわし
 天井: ケイカル板 (レベル3)
 窓: アルミサッシ 単板ガラス
 シャッター: スチール製



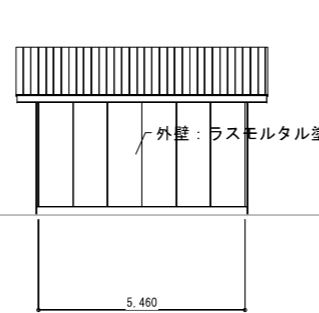
北側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100

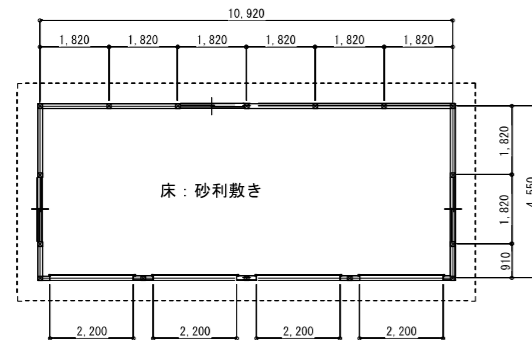


南側立面図 S=1/100

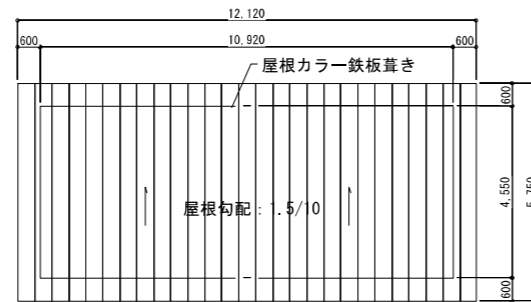


西側立面図 S=1/100

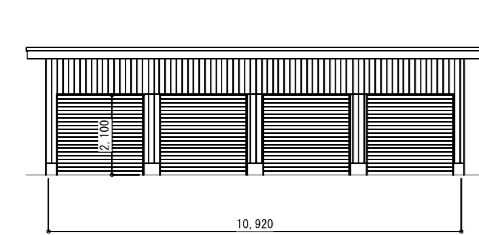
④-2 車庫 木造平屋建



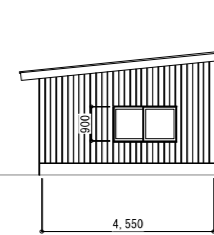
1階平面図 S=1/100



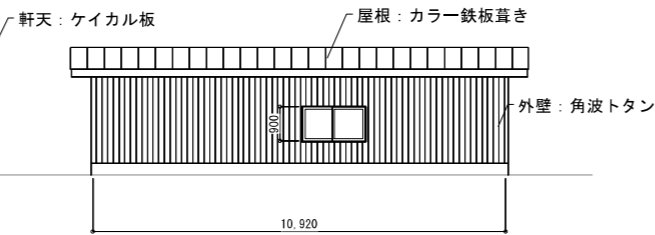
屋根伏図 S=1/100



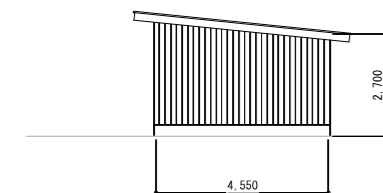
西側立面図 S=1/100



北側立面図 S=1/100



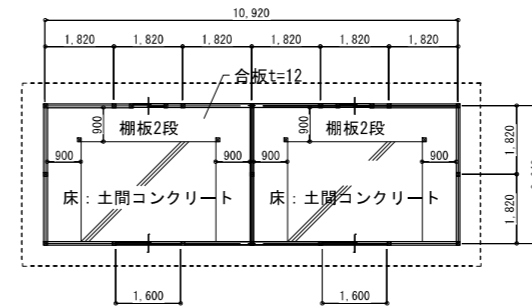
東側立面図 S=1/100



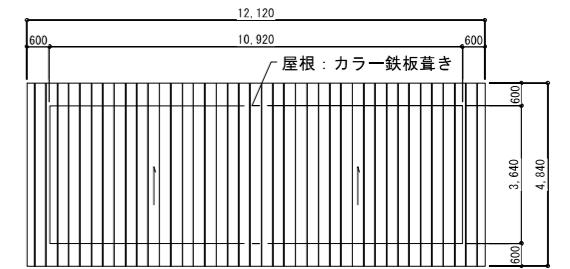
南側立面図 S=1/100

内部仕上
 床: 砂利敷き
 壁: 石こうボードt=12.0張り
 天井: 石こうボードt=9.0張り
 窓: アルミサッシ 単板ガラス
 シャッター: スチール製

⑥-1 倉庫 木造平屋建

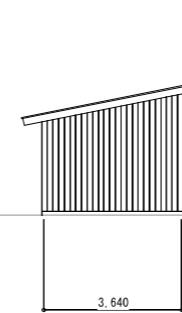


1階平面図 S=1/100

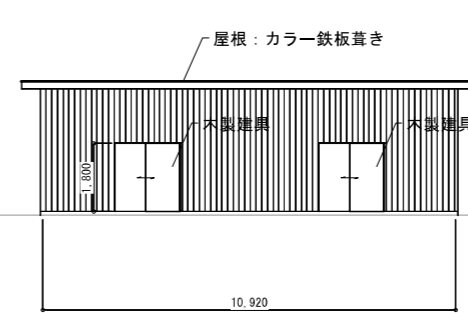


屋根伏図 S=1/100

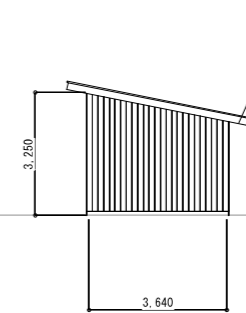
内部仕上
 床: 土間コンクリート
 壁: 木造軸組あらわし
 天井: 天井吊木組あらわし
 窓: アルミサッシ 単板ガラス
 引違い戸: 木製



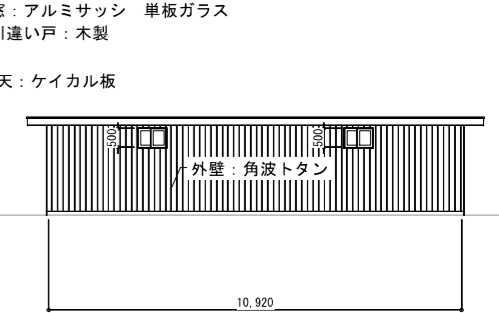
北側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

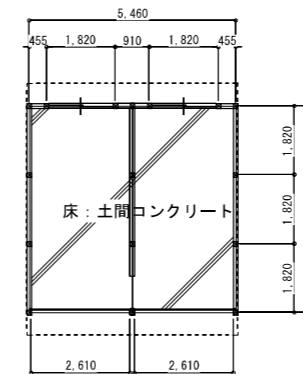


南側立面図 S=1/100

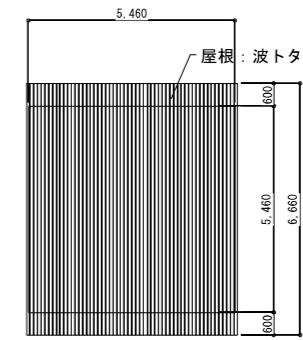


東側立面図 S=1/100

⑥-2 倉庫 木造平屋建

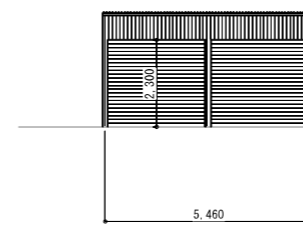


1階平面図 S=1/100

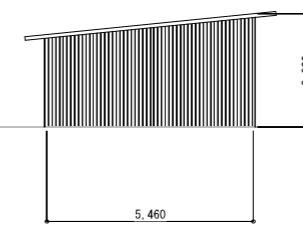


屋根伏図 S=1/100

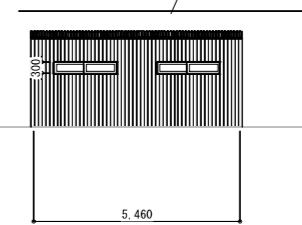
内部仕上
 床: 土間コンクリート
 壁: 合板張り
 天井: 天井吊木組あらわし
 窓: アルミサッシ 単板ガラス
 シャッター: スチール製



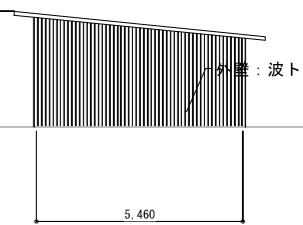
南側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100



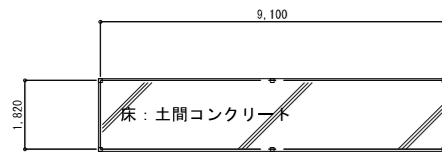
北側立面図 S=1/100



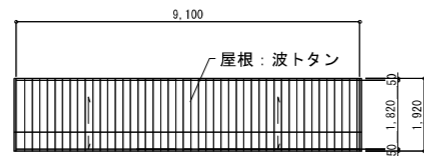
東側立面図 S=1/100

(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第22852号	工事名称 津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月 R7・3
図面種別 車庫・倉庫 平面図・立面図	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-08
検印		

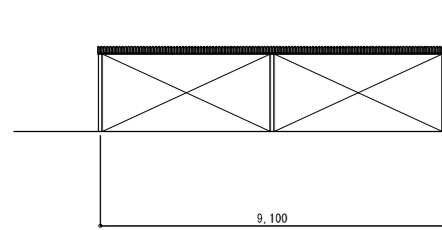
⑦自転車置場 鉄骨造平屋建て



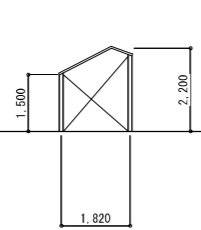
1階平面図 S=1/100



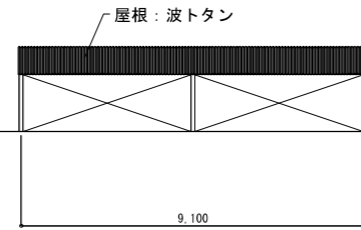
屋根伏図 S=1/100



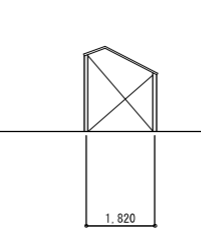
東側立面図 S=1/100



南側立面図 S=1/100

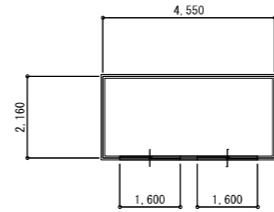


西側立面図 S=1/100

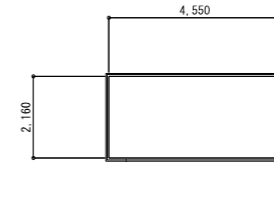


北側立面図 S=1/100

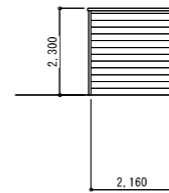
⑤倉庫 プレハブ



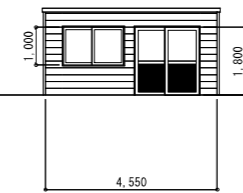
1階平面図 S=1/100



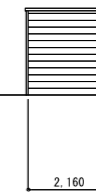
屋根伏図 S=1/100



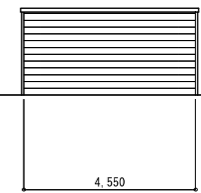
南側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

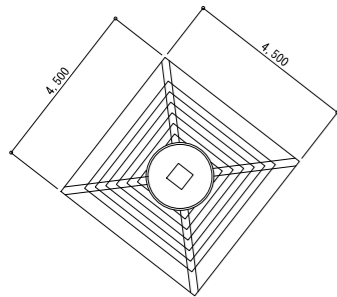


北側立面図 S=1/100

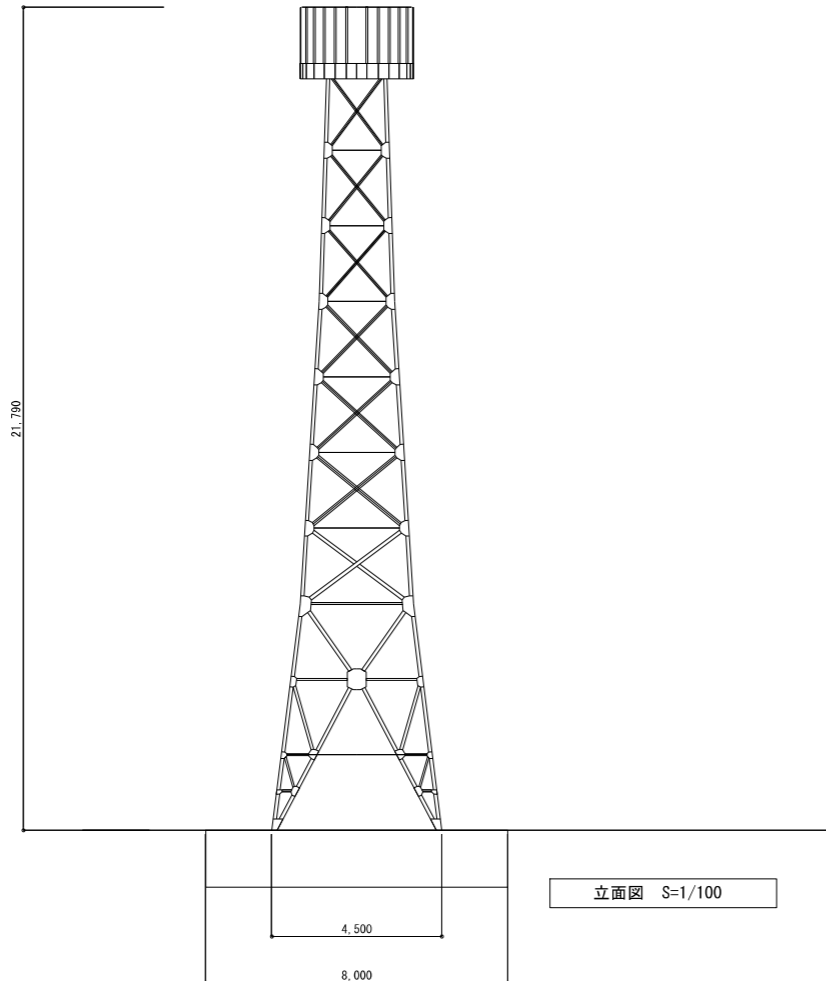


東側立面図 S=1/100

⑧ 鉄塔



平面図 S=1/100



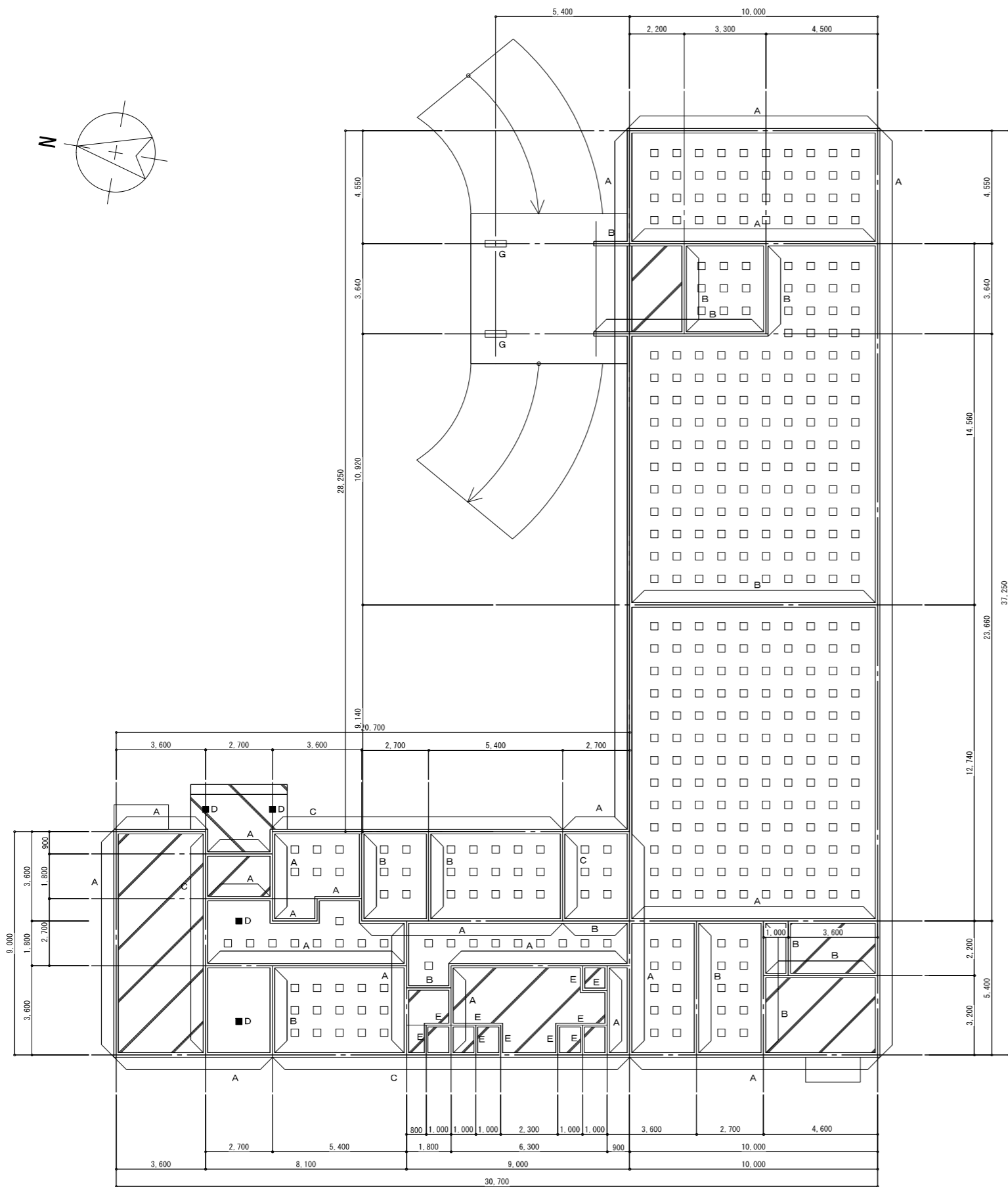
立面図 S=1/100

(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	自転車置場、倉庫、鉄塔 平面図・立面図	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
	検印		図面番号	A-09

●樹木は全て、伐採、伐根、積込み、運搬、処分とする。

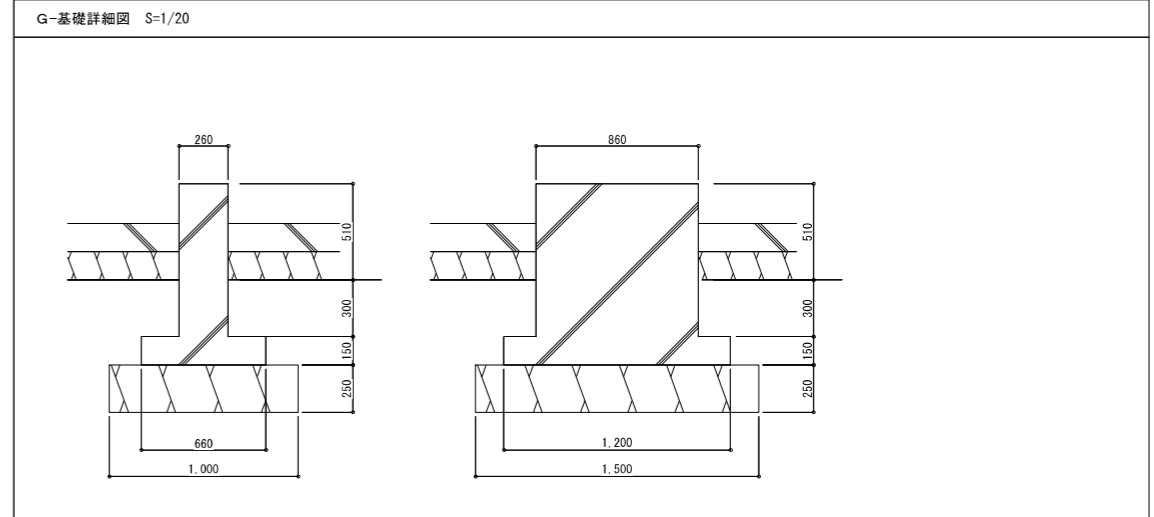
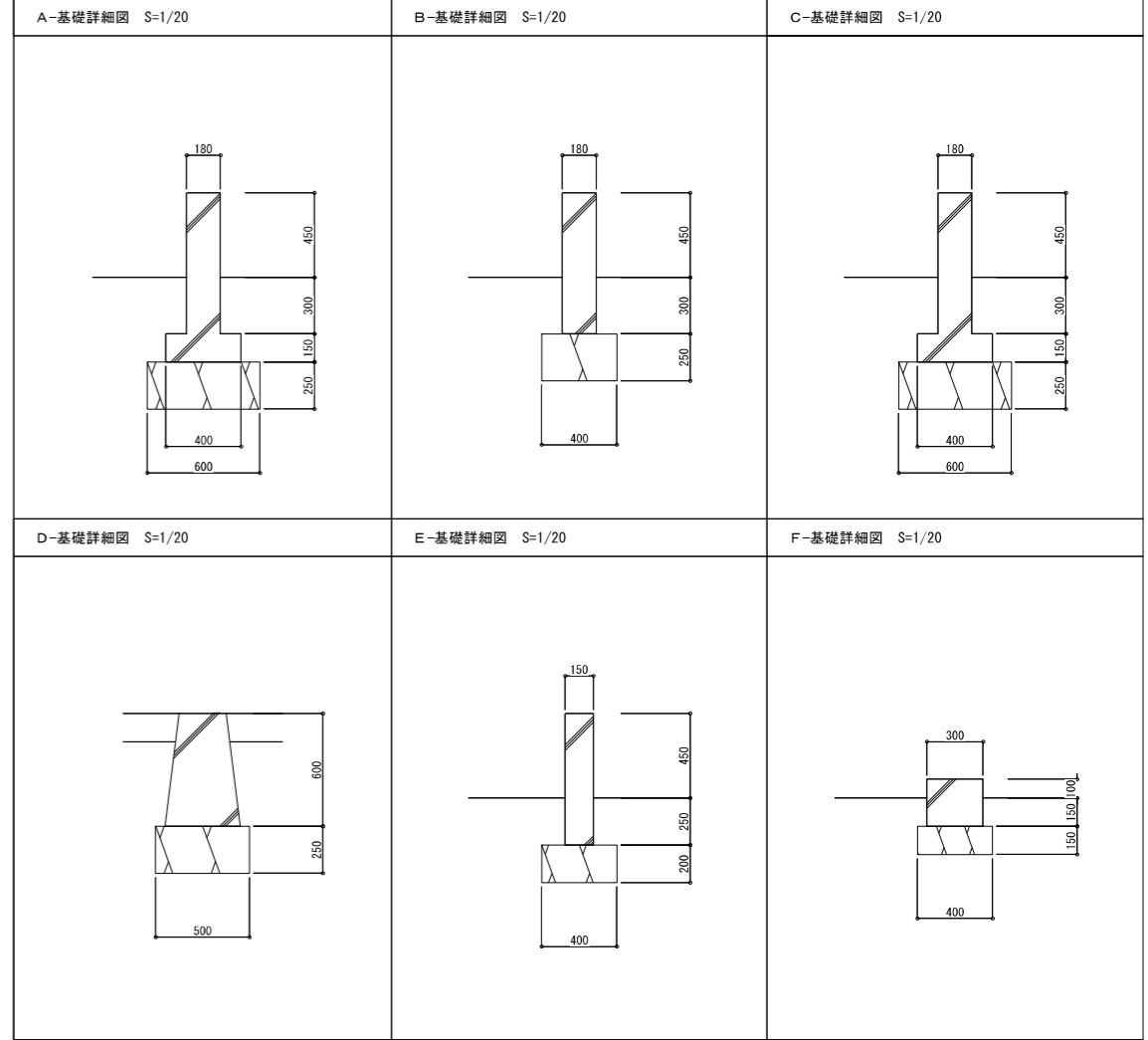
建具 撤去処分				
建具符号	形状	寸法 (W×H)	ガラス	ヶ所
AD-1	アルミ製ランマ付引違い戸	3,140×2,690×70	フロート板ガラス t=5	1
AD-2	アルミ製両開き戸	1,800×1,800×70		1
AD-3	Fix窓付アルミ製両開き戸	両開き戸：1,500×1,800×70	フロート板ガラス t=2	1
		Fix部：1,500×600×70		1
AW-1	アルミ製引違い窓	上部：1,690×1,063×50	フロート板ガラス t=3	19
		下部：1,690×1,063×50	フロート板ガラス t=3	19
AW-2	アルミ製引違い窓	1,800×1,000×70	フロート板ガラス t=3	11
AW-3	アルミ製Fix窓	900×500×70	型板ガラス t=3	3
AW-4	アルミ製引違い窓	800×600×70	型板ガラス t=3	6
AW-5	アルミ製引違い窓	1,800×600×70	フロート板ガラス t=3	3
AW-6	アルミ製引違い窓	1,800×500×70	フロート板ガラス t=3	4
AW-7	アルミ製引違い窓	1,800×1,300×70	フロート板ガラス t=3	2
AW-8	アルミ製引違い窓	上部1,690×760×50	フロート板ガラス t=3	6
		下部1,690×1,063×50	フロート板ガラス t=3	6
AW-9	アルミ製Fix窓	650×800	型板ガラス t=3	3
AW-10	アルミ製引違い窓	1,800×500	フロート板ガラス t=3	5
WD-1	木製片開き戸	800×1,800×40		1
WD-2	木製親子開き戸	1,300×1,800×40		1
WD-3	木製両開き戸	ランマ 1,550×650×36	フロート板ガラス t=3	2
		1,550×1,800×36	型板ガラス t=4	2
WD-4	木製片開き戸	750×1,800×36	型板ガラス t=4	2
WD-5	木製片開き戸	750×1,800×36	型板ガラス t=4	1
WD-6	木製親子開き戸	1,200×1,800×36	型板ガラス t=4	1
WD-7	木製親子開き戸	1,200×1,800×36	型板ガラス t=4	1
WD-8	木製片開き戸	750×1,800×36	型板ガラス t=4	1
WD-9	木製片開き戸	750×1,800×36	型板ガラス t=4	1
WD-10	木製片開き戸	750×1,800×36	型板ガラス t=4	1
WD-11	木製引違い戸	1,800×1,800×36	型板ガラス t=3 (500×500)	1
WD-12	木製引違い戸	1,800×1,800×36		1
WD-13	木製引違い戸	1,800×1,800×36	型板ガラス t=3 (500×500)	1
WD-14	木製片開き戸	700×1,800×36	型板ガラス t=4 (500×500)	1
WD-15	木製片開き戸	700×1,800×36	型板ガラス t=4 (500×500)	1
WD-16	木製片開き戸	700×1,800×36	型板ガラス t=4 (500×500)	1
WD-17	木製片開き戸	650×1,800×36		6
WD-18	木製片開き戸	800×1,800×36		1
WD-19	木製片開き戸	800×1,800×36		1
WD-20	木製片開き戸	800×1,800×36		1
WD-21	木製ランマ付引違い戸	2,940×2,400×36	型板ガラス t=4	1
WW-1	木製引違い窓	900×600×36	フロート板ガラス t=6	1

樹木撤去リスト			
名 称	数量	単位	
地番 200-1293			
マツ	200Φ	5	本
マツ	400Φ	1	本
モミジ	50Φ	1	本
サクラ	100Φ	1	本
地番 200-498 (南側)			
モミジ	50Φ	1	本
ヤマボウシ	50Φ	2	本
コブシ	50Φ	2	本
サクラ	100Φ	2	本
サクラ	300Φ	2	本
サクラ	400Φ	2	本
トーチ	400Φ	1	本
マツ	50Φ	1	本
マツ	100Φ	2	本
マツ	150Φ	3	本
マツ	300Φ	1	本
マツ	400Φ	1	本
ソウキ		1	ヶ所
地番 200-498 (西側)			
マツ	150Φ	1	本
マツ	300Φ	2	本
マツ	400Φ	1	本
ゴヨウマツ	400Φ	1	本
サクラ	300Φ	2	本
サクラ	400Φ	1	本
サクラ	450Φ	1	本
サクラ	500Φ	3	本
地番 200-498 (東側)			
ヒバ		1	本
カツラ	300Φ	2	本
マツ	100Φ	1	本
ソウキ		8	ヶ所
地番 200-498 (北側)			
スブス	300Φ	1	本
マツ	100Φ	1	本
マツ	150Φ	1	本
マツ	200Φ	4	本
マツ	300Φ	4	本
マツ	400Φ	3	本
トーチ	50Φ	7	本
ナナカマド	150Φ	3	本
ヤマナシ	200Φ	3	本
スズラン		2	本
サクラ	150Φ	1	本
サクラ	200Φ	5	本
サクラ	400Φ	1	本
サクラ	500Φ	1	本
サクラ	600Φ	2	本
伐根		3	ヶ所
ソウキ		1	ヶ所

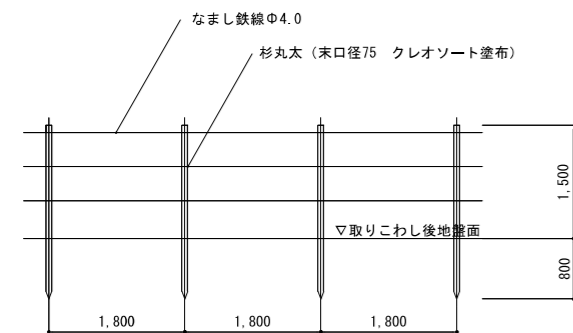
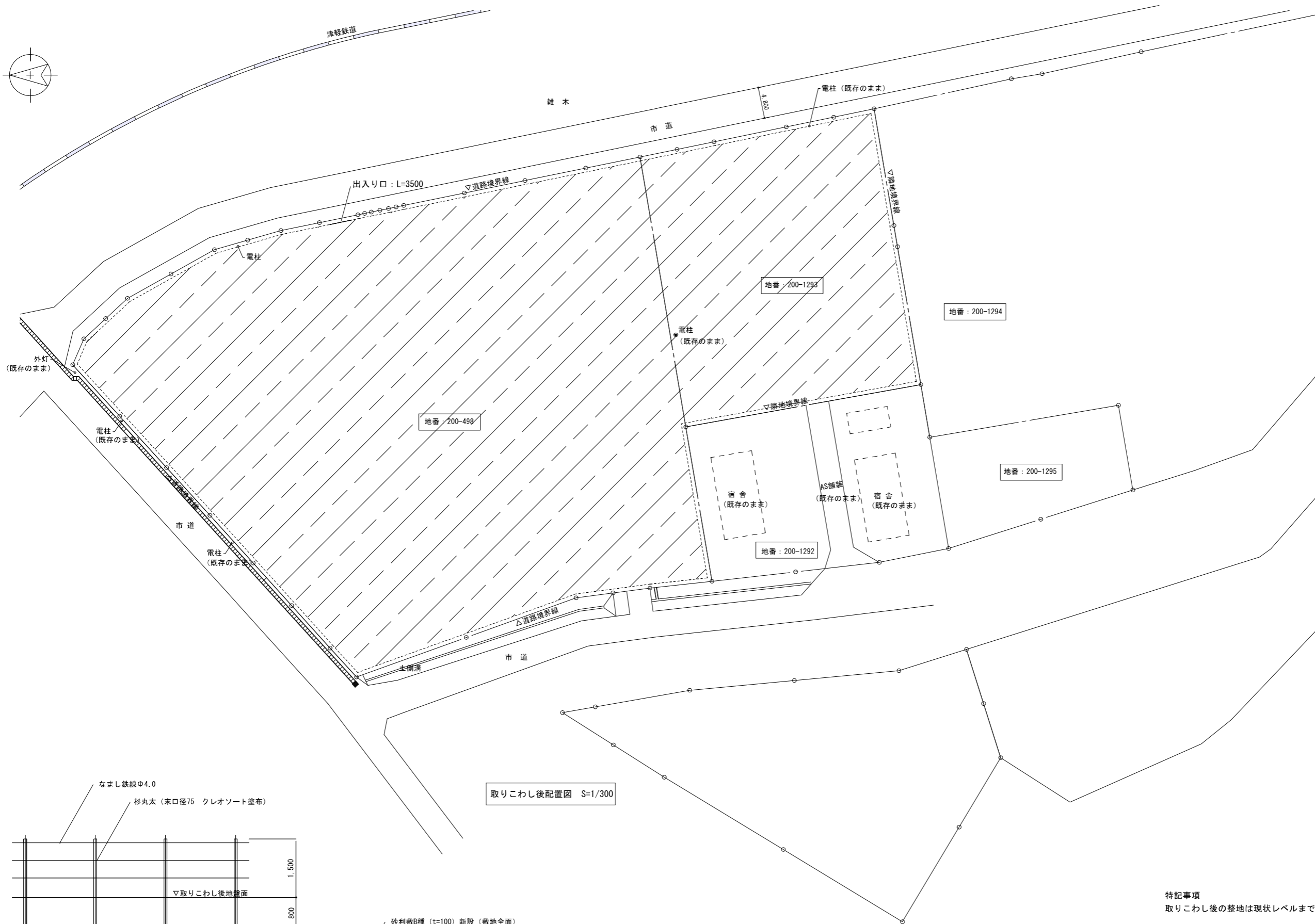
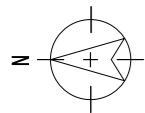


基礎伏図 S=1/100

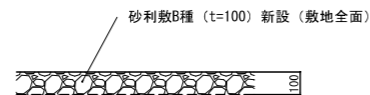
- F-基礎詳細図参照
- D-基礎詳細図参照



(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	庁舎 基礎伏図	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
	校印		図面番号	A-11



侵入防止柵設置詳細図 S=1/50



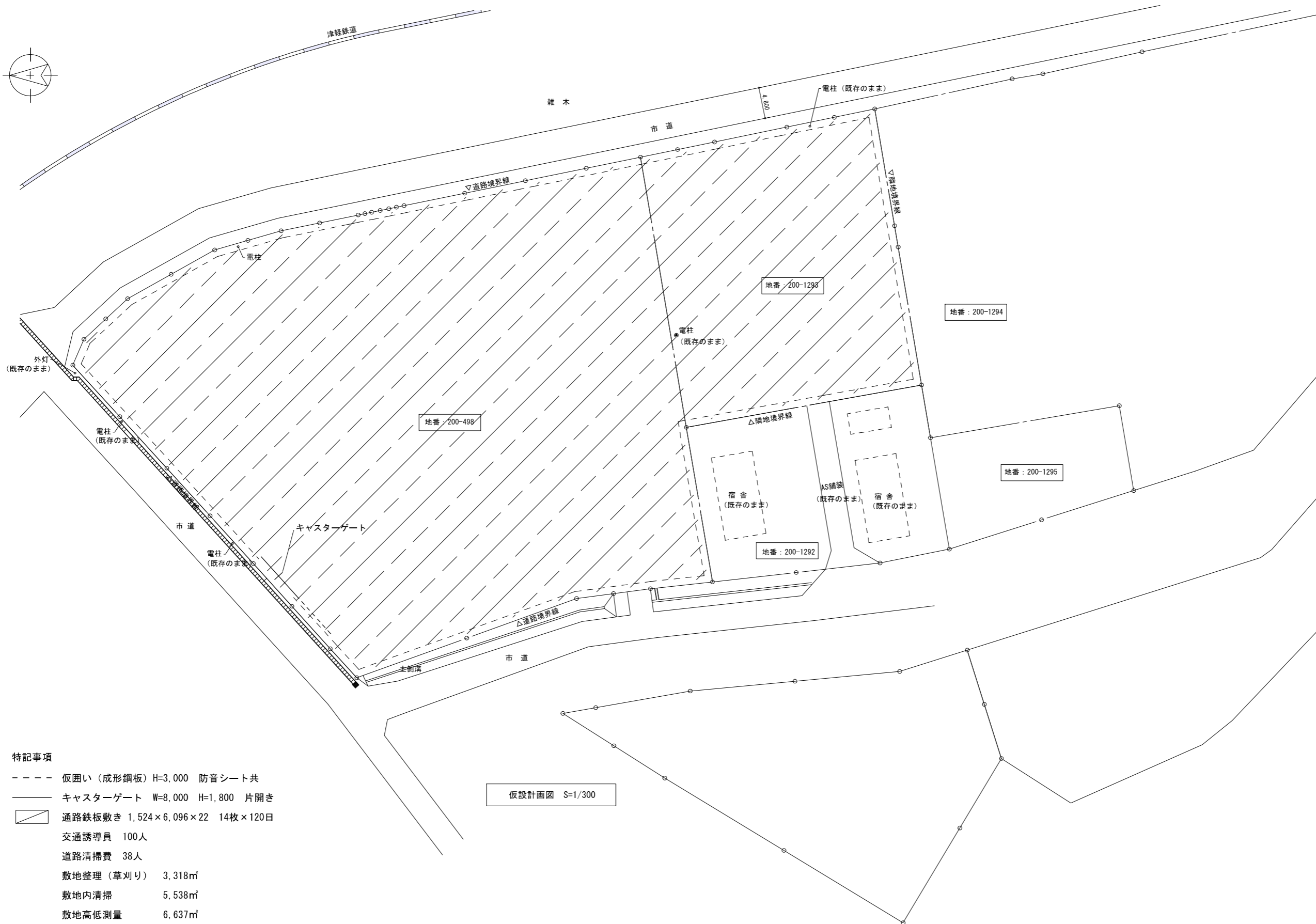
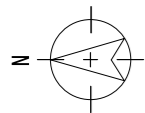
整地断面詳細図 S=1/10

取りこわし後配置図 S=1/300

1. 設置位置は敷地外周とする。
2. 設置数量は約354mとする。
3. 出入り口部 (プラスチックチェーンΦ6.0 南京錠付き) L=3.5mを1ヶ所設ける。

特記事項
取りこわし後の整地は現状レベルまで碎石敷きとする。

(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	取りこわし後配置図	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
	検印		図面番号	A-12

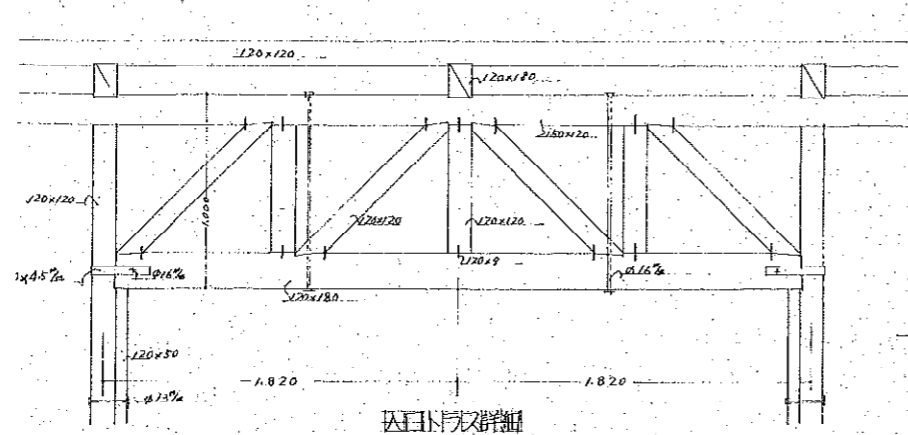


特記事項

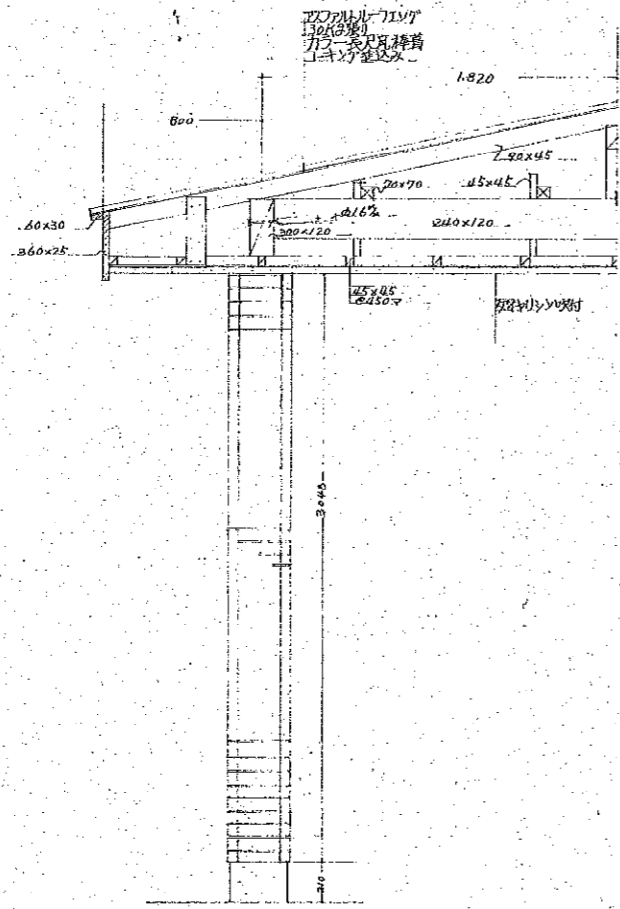
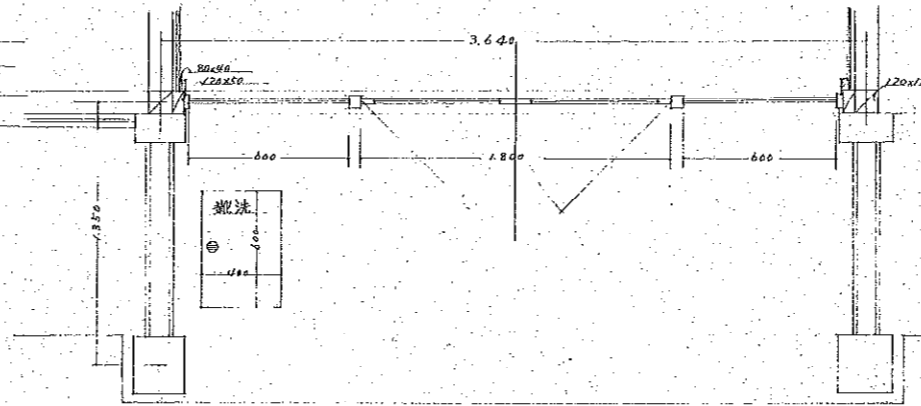
- 仮囲い (成形鋼板) H=3,000 防音シート共
- キャスターゲート W=8,000 H=1,800 片開き
- ▨ 通路鉄板敷き 1,524×6,096×22 14枚×120日
- 交通誘導員 100人
- 道路清掃費 38人
- 敷地整理 (草刈り) 3,318㎡
- 敷地内清掃 5,538㎡
- 敷地高低測量 6,637㎡

仮設計画図 S=1/300

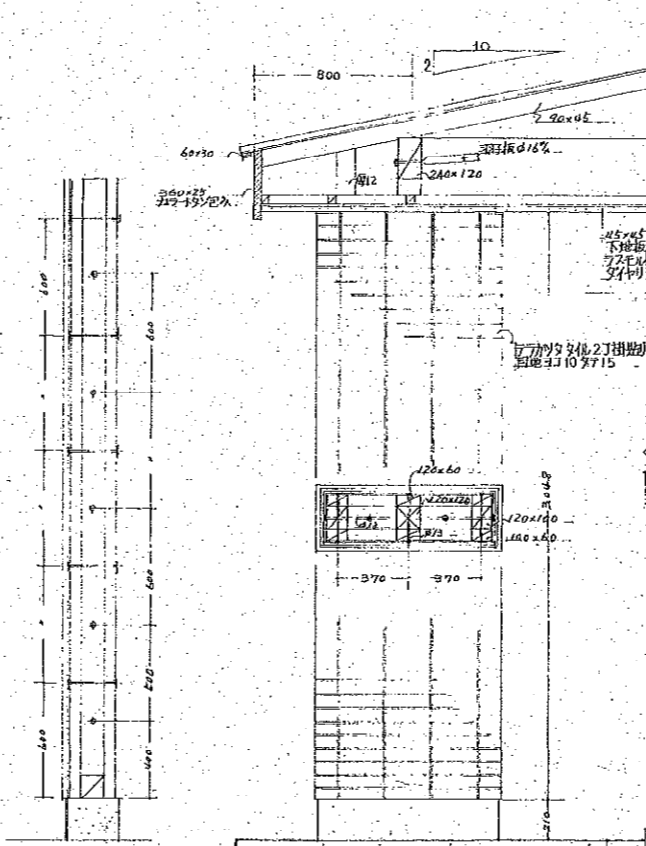
(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称	津軽森林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	仮設計画図	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
	検印		図面番号	A-13



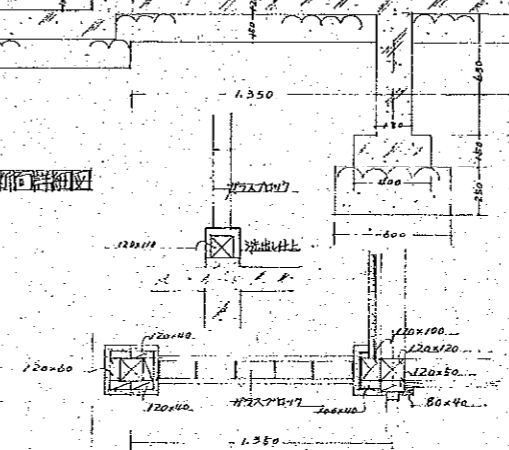
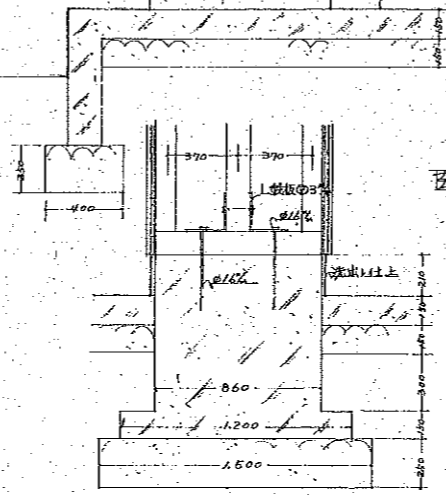
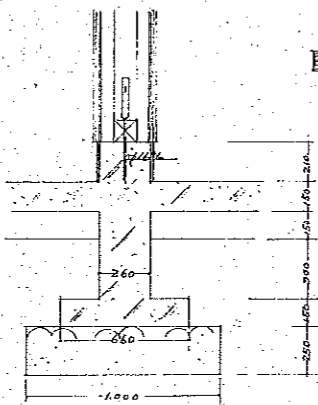
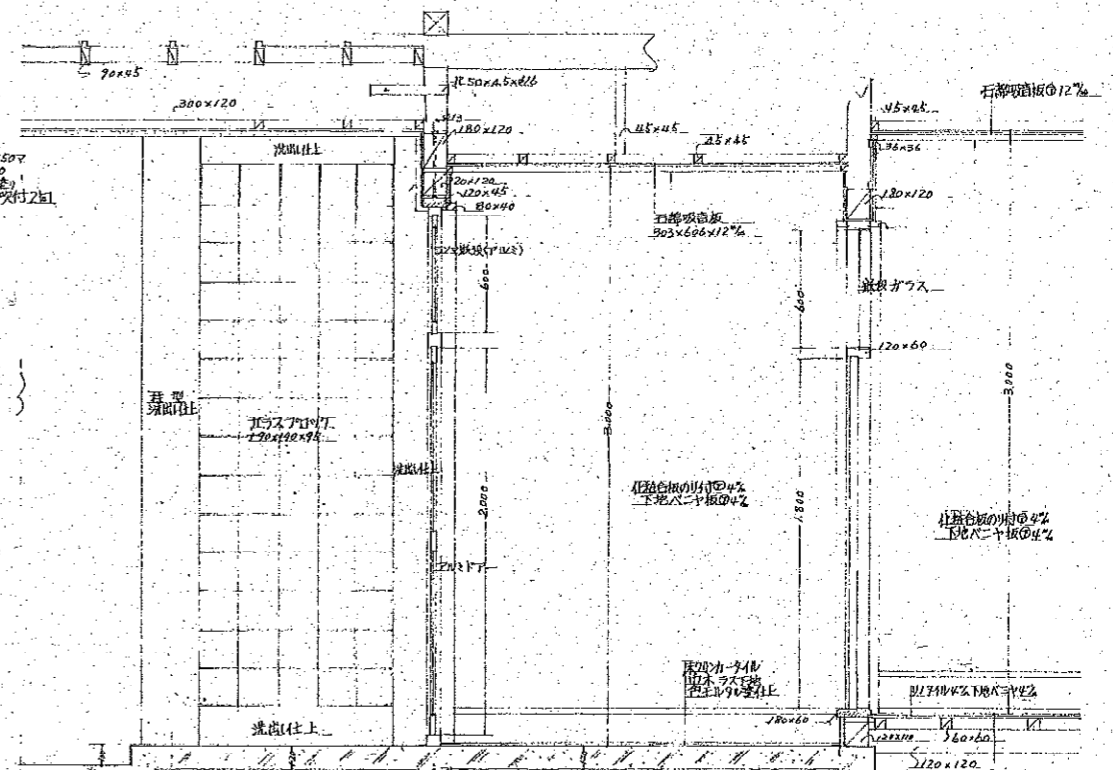
トラス詳細



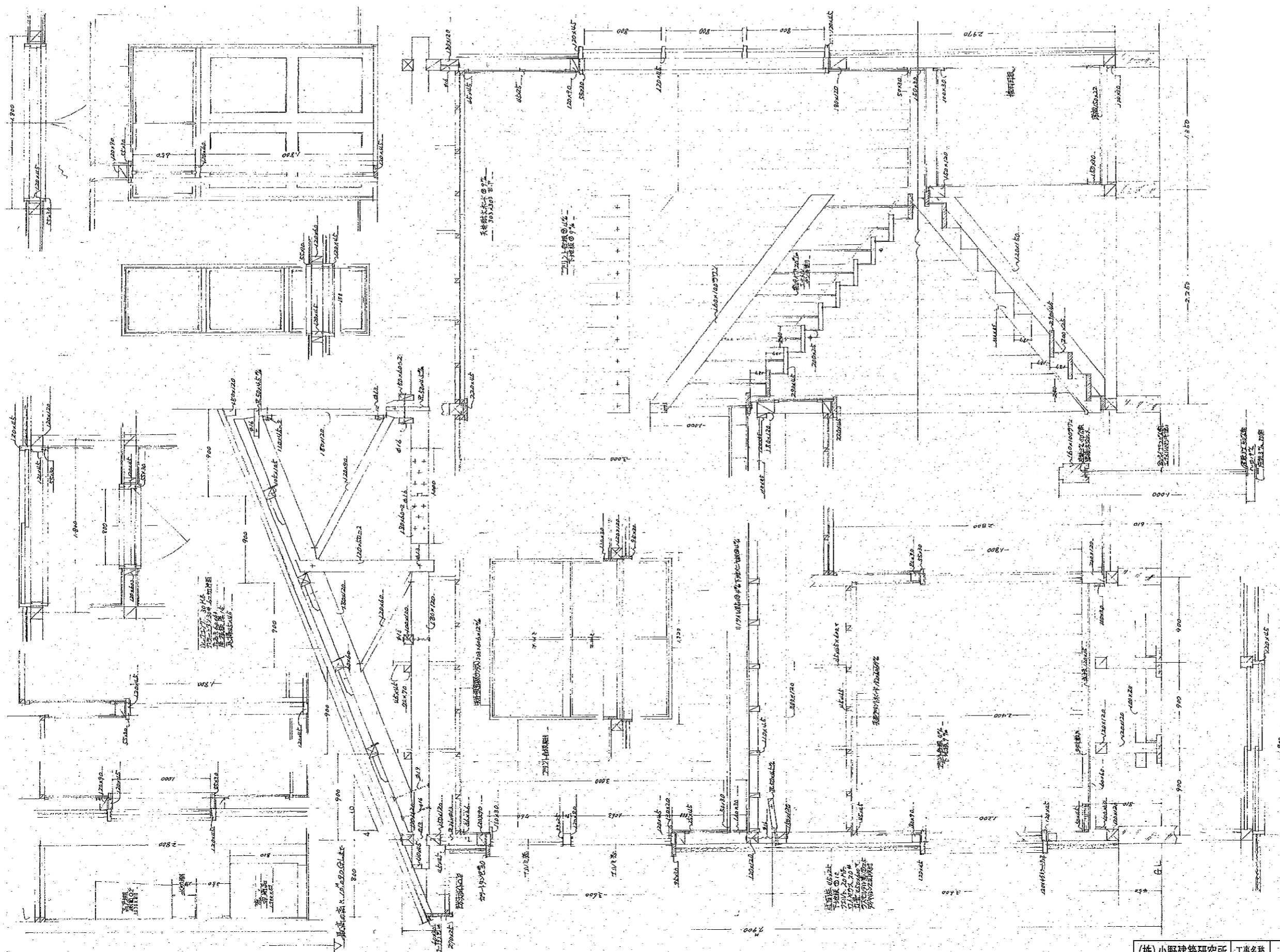
屋根断面



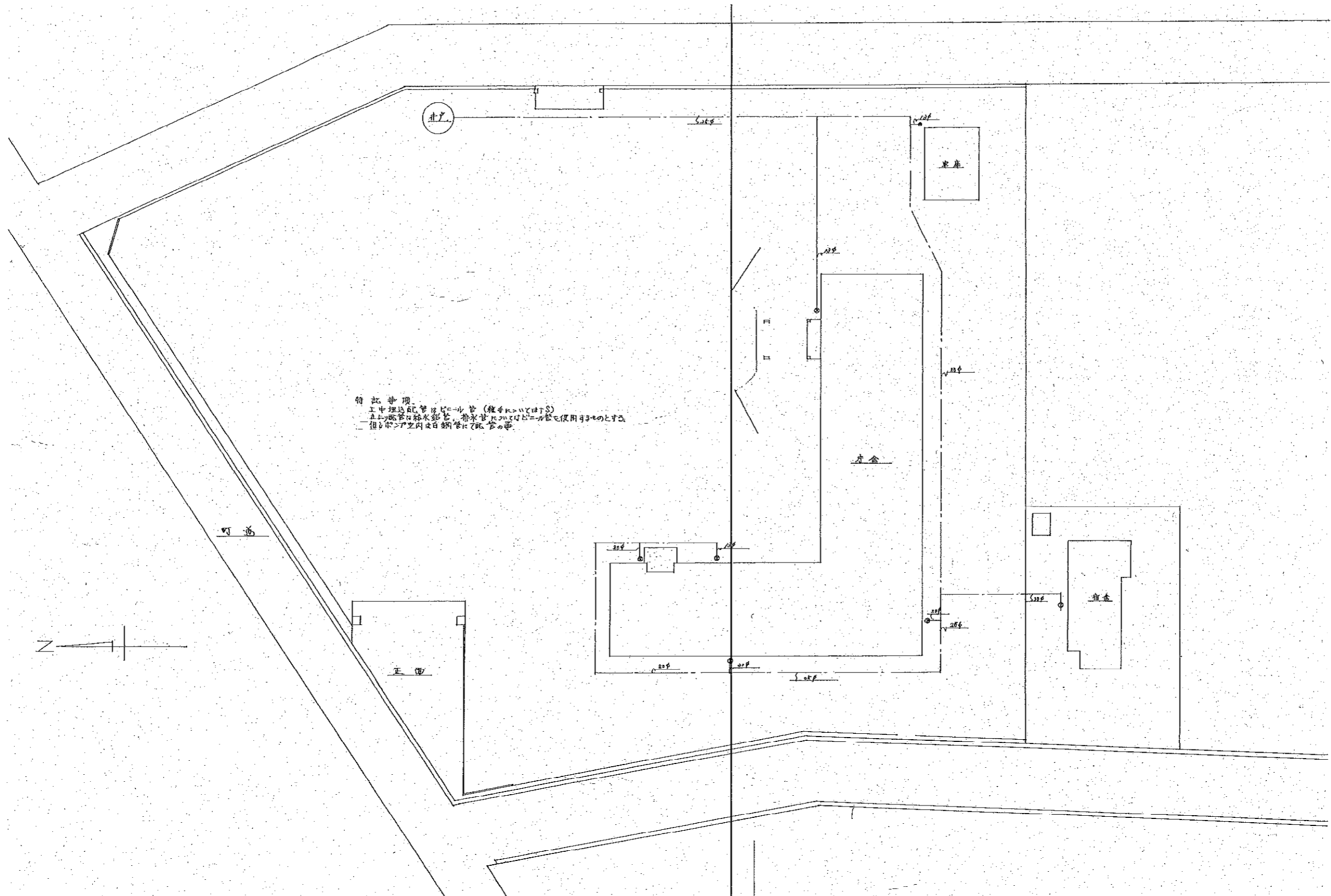
壁断面



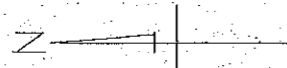
(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第22852号	工事名称 図面種別 棟 印	津軽森林管理署金木支庁舎等解体工事 庁舎 断面図-1 (参考図)	設計年月 縮 尺 図面番号	R7・3 A1:1/20 A3:1/40 A-14
--	---------------------	-------------------------------------	---------------------	------------------------------------



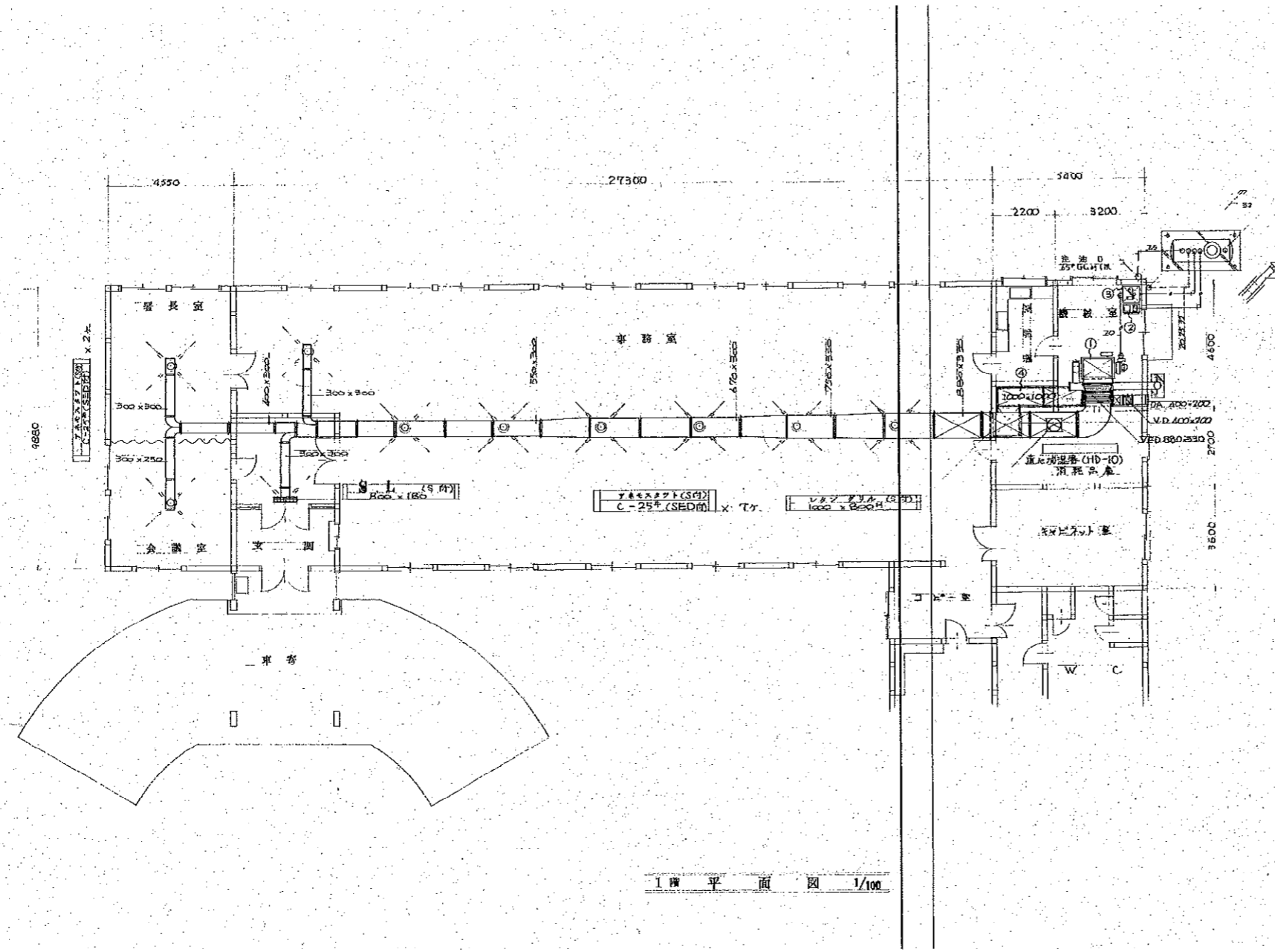
(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一般建築士登録 第228552号	工事名称 図面種別 検印	浄林森林管理課金木支庁舎等解体工事 庁舎 短計図 (参考図)	設計年月 縮尺 図面番号	R7・3 A1:1/20 A3:1/40 A-16
---	--------------------	-----------------------------------	--------------------	------------------------------------



特記事項
 工中埋設配管はビニール管（継手はすべてSS）
 且つ配管は給水配管、排水管に別けてはビニール管を使用することとし、
 但し配管室内は白銅管にて配管の事

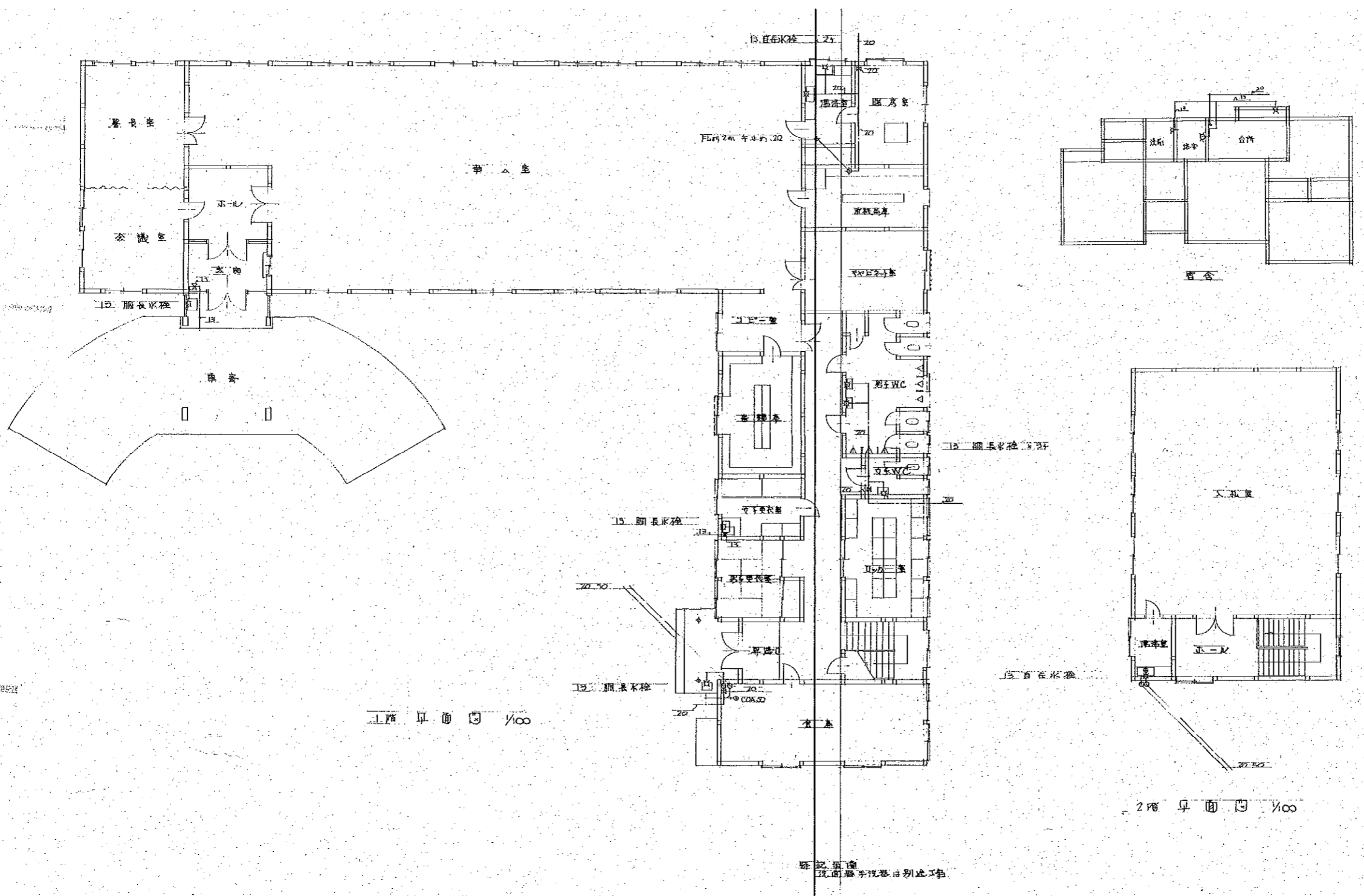


(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一般建築士登録 第228552号	工事名称	浄林管理署金木支署庁舎等解体工事	設計年月	R7・3
	図面種別	庁舎 機械設備図-1 (参考図)	縮尺	A1:1/200 A3:1/400
	校印		図面番号	A-18

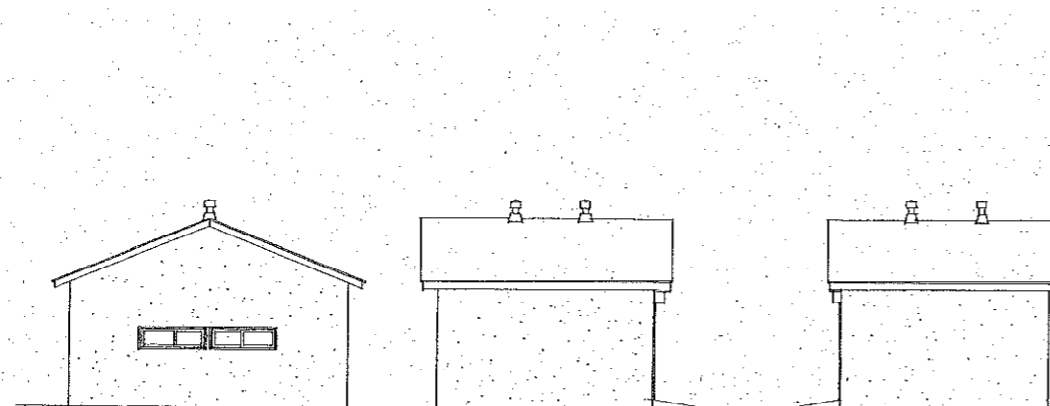


- ① 暖房設備
 床下暖房 (10000 kcal/h) 兼 換気
 床下暖房 (10000 kcal/h) 兼 換気 (13000 kcal/h)
 200 x 250 x 100 (13000 kcal/h)
- ② エアコン設備
 200 x 250 x 100 (13000 kcal/h) 1台
- ③ エアコン設備
 200 x 250 x 100 (13000 kcal/h) 1台
- ④ (200 x 250) 2台 (200 x 250) 1台
 200 x 250 x 100 (13000 kcal/h) 1台

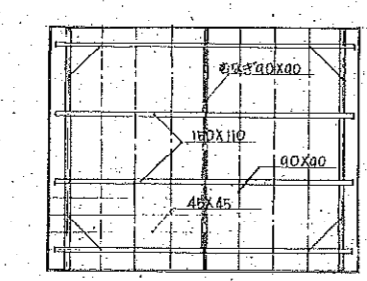
(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-10A-0598 管理建築士 池田 健 一般建築士登録 第22852号	工事名称 図面種別 校印	津軽森林管理署金木支庁庁舎等解体工事 庁舎 機械設備図-2 (参考図)	設計年月 輸尺 図面番号	R7・3 A1:1/100 A3:1/200 A-19
--	--------------------	--	--------------------	--------------------------------------



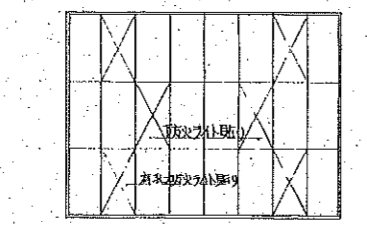
(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 秋田県知事登録 23-104-0598 管理建築士 池田 健 一級建築士登録 第228552号	工事名称 図面種別 校 印	洋野森林管理署金木支署庁舎等解体工事 庁舎 機械設備図-4 (参考図)	設計年月 縮 尺 図面番号	R7・3 A1:1/100 A3:1/200 A-21
---	---------------------	--	---------------------	--------------------------------------



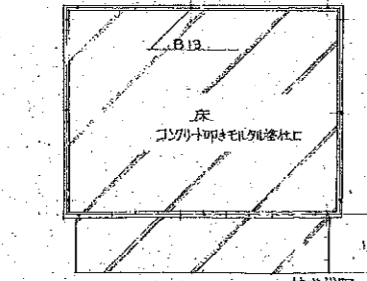
背面図 左側面図 右側面図



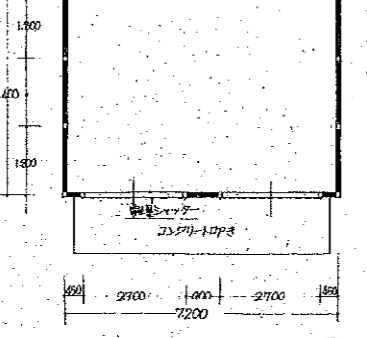
小基伏図



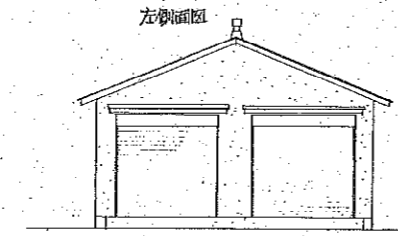
天井伏図



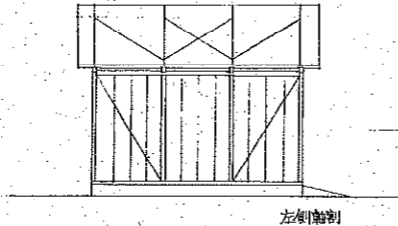
基礎伏図



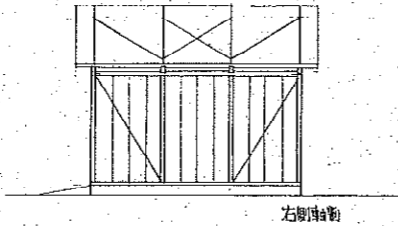
平面図



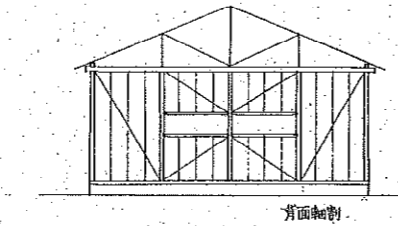
正面図



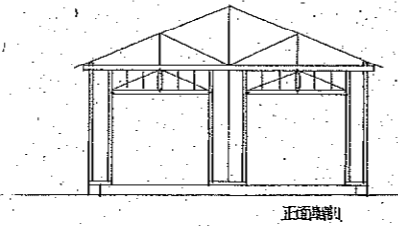
左側軸割



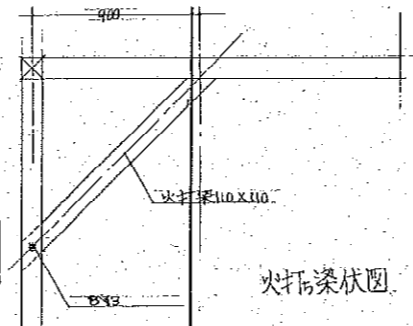
右側軸割



背面軸割

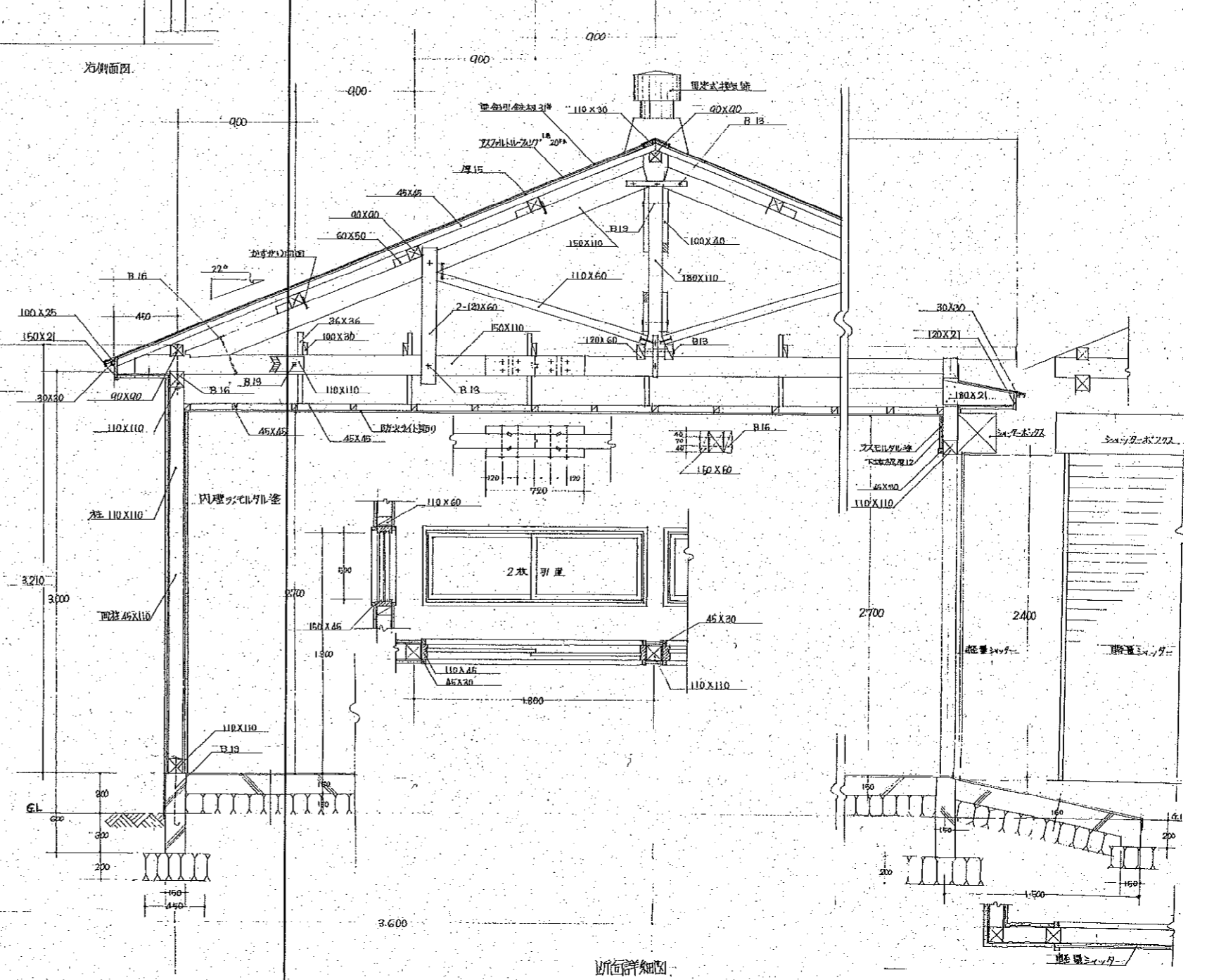


正面軸割



火打梁伏図

車庫仕上標準	
床	叩きコンクリート打ちモルタル塗仕上げ
内壁	ラス地モルタル塗 珪砂塗仕上げ
天井	防火ライト付防湿断熱
外壁	ラス下地モルタル塗色セメント吹付仕上
屋根	カワト外断熱



断面詳細図

(株)小野建築研究所 代表取締役 小野 泰太郎 管理建築士 池田 健 一般建築士登録 第22852号	工事名称 図面種別 検印	津軽森林管理基金木支庁庁舎等解体工事 車庫 ①-1 (参考図)	設計年月 縮尺 図面番号	R7・3 A1:1/100 A3:1/200 A-22
---	--------------------	------------------------------------	--------------------	--------------------------------------